

令和4年2月7日

全員協議会説明資料

# 令和4年度 氷見市予算（案）の概要

## 令和4年度氷見市予算（案）の概要

令和4年度予算（案）は、第9次氷見市総合計画の初年度となる予算になることから、その計画の柱となる施策において、成果を挙げていくために必要な事業を中心に予算を重点的に配分するとともに、財政的に有利な財源を効果的に活用したことなどにより、限られた財源の中でも積極的な予算となりました。

また、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、感染対策に万全を期すために必要な予算を配分するとともに、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた取り組みについて、市民生活や地域経済の状況等を勘案し、切れ間なく円滑に進められるよう、令和3年度2月及び3月補正予算と一体的に編成するなど、実効性のある予算の編成に努めました。

その結果、一般会計の予算規模は、252億2,000万円となり、骨格予算であった前年度当初予算に比べて15億円の増額・6.3%増（令和3年度6月補正後予算対比5億7,861万円増額・2.3%増）となりました。

そのうち歳入については、市税では、地方税法の一部改正により前年度限りで実施された、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中小事業者の固定資産税の減免措置がなくなった影響や、市内経済の回復基調等から、前年度比2億41万円の増額・4.2%増、地方譲与税や地方消費税交付金などの譲与税・交付金等については、前年度限りの新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金（前年度1億4,800万円）が皆減となったものの、国税が増収基調にあることから前年度比3,140万円の増額・2.1%増となり、それらを合わせて大幅な増額を見込んでいます。

また、普通交付税は、前年度対比3億9千万円の増額・7.4%増となったものの、市税等の増額の影響等により臨時財政対策債が前年度対比6億2,597万円の減額・78.9%減となったことから、それら歳入に対する歳出超過額の解消に、財政調整基金を前年度対比4,000万円増額の5億7,000万円を取り崩し、必要な一般財源を確保しました。

歳出については、芸術文化館の10月の開館に向けて継続費を設定し整備を進めている新文化交流施設整備事業費において、年割額を変更し令和3年度から令和4年度に一部予算を移して計上するとともに、第9次氷見市総合計画において、重点的に取り組むとした「ヒューマン」「デジタル」「グリーン」に係る施策に加え、「芸術文化館を活かしたまちづくり」に対して、積極的に予算を配分しています。

また、少子化対策として、子育て環境の充実を図るため、公立認定こども園及び子ども発達支援施設の整備に必要な予算を計上しました。

事業会計では65億7,276万円を計上しており、病院事業会計で政策的医療等交付金が減となるものの、水道事業会計で上田子NO.2配水池の更新工事など建設改良費が増となるほか、下水道事業会計で環境浄化センター機械棟耐震補強実施設計委託など建設改良費が増となることから、前年度比で1.2%の増となりました。

特別会計では116億1,098万円を計上しており、介護保険特別会計及び国民健康保険特別会計で保険給付費が増となることから、前年度比で1.9%の増となり、事業会計及び特別会計の予算合計額181億8,374万円を加えた、全会計の予算総額は434億374万円で、前年度比4.3%の増となりました。

## 1 令和4年度予算(案)の特徴

### (1) 第9次氷見市総合計画推進特別枠（53事業 17億2,558万円）

ヒューマン（20事業 12億6,969万円）	本市への人の流れの創出や地域における多様な人材の確保・育成等に向けた施策
デジタル（16事業 2億6,355万円）	地域課題の解決や生産性・効率性の向上等に資するDXの推進に向けた施策
グリーン（12事業 4,992万円）	脱炭素社会の実現に向けた施策
芸術文化館を活かしたまちづくり（5事業 1億4,242万円）	

### (2) 新型コロナウイルス感染症対応特別枠（17事業 1億3,975万円）

## 2 事業会計・特別会計予算(案)の特徴

水道事業会計	管路と施設の強靱化・耐震化の推進
病院事業会計	医師、看護師等医療スタッフの安定的な確保 医療機器等の整備
下水道事業会計	下水道処理施設の長寿命化工事の推進 農業集落排水区域の公共下水道区域への接続
国民健康保険特別会計	医療費適正化対策の推進
育英資金特別会計	奨学金の貸付
介護保険特別会計	第8期介護保険事業計画の推進 介護人材確保対策の推進
後期高齢者医療事業特別会計	高齢者の適切な医療制度の確保

## 〈 主要施策・事業の概要 〉

令和4年度予算のうち、主要な取組みとなる施策・事業の概要は、次のとおりであり、「第9次氷見市総合計画」の施策の体系に沿って記載しています。

### 1 住みたいまち

#### (1) 災害に強い安全・安心なまちづくり

##### ①防災・減災対策の充実

大雨や地震等の自然災害に備えるため、防災行政無線等の設備の保守管理を適正に行うとともに、スマートフォンタイプのデジタル無線機を新たに8台購入し、災害発生現場の情報収集や市災害対策本部との情報伝達機能を充実させ、危機管理体制の強化を図ります。

災害発生時に地域の防災活動が効果的に行われるよう、食料や蓄電池など備蓄品の分散配置を計画的に進めるとともに、地域で活躍する防災リーダーを育成するための防災士資格取得助成や、関係機関と連携した実践的・実効的な防災訓練等を実施し、地域防災力の向上に努めます。

##### ②消防・救急救助体制の充実

令和3年度からスタートした高岡市との消防広域化や柳田出張所の運営など、広域化後の消防・救急活動の迅速かつ円滑な遂行に努めるとともに、老朽化した救助工作車及び消防分団車の更新、耐震性防火水槽の整備など、消防体制の強化を図ります。

##### ③災害に強い都市基盤の整備

大雪や台風等による倒木を未然に防ぐため、道路沿いの樹木の枝打ちや間伐を行うとともに、森林所有者等による自主的な森林整備に対し助成するなど、道路の通行止めによる孤立集落の発生防止等に努めます。

急傾斜崩壊防止対策事業などの土砂災害防止対策を推進するとともに、市管理河川の改修や掘削をはじめ、富山県等と連携して危険性の高い防災重点農業用ため池の廃止や改修等を進め、災害リスクの軽減を図り、市民の生活の安全を守ります。

また、氷見市浸水被害対策連絡協議会で検討された方針案を基に、十二町や宮田地区等において調査及び今後の対策について検討するとともに、園地区において短期対策としての施設整備工事を行い、浸水被害の早期軽減を図ります。

老朽化した消雪施設の改修や凍結防止剤散布車の更新など、冬期間の安全な道路交通を確保するとともに、地域との協定に基づき地域ぐるみでの除排雪を推進して、生活道路交通の確保に努めます。

水道事業では、管路の強靱化・耐震化を進めるため、耐用年数が経過した水道管の更新に合わせて、令和4年度から基幹管路の更新に着手します。

#### **④安心な日常生活の確保**

運転免許を自主的に返納する70歳以上の方に対し、公共交通機関（バス及びタクシー）利用券の配布や運転経歴証明書発行手数料の助成を行うほか、自治会等に対し、防犯カメラの購入・設置費用を助成するなど、安心な日常生活の確保に努めます。

富山湾岸サイクリングコースになっている環状南線の路面標示整備のほか、交通事故の危険性の高い箇所に防護柵や反射鏡を設置するなど、交通事故の未然防止に努めます。

### **(2) 誰もが元気に過ごせるくらしの充実**

#### **①持続可能な地域福祉の推進**

地域住民が抱える課題は複雑化・複合化しており、それらの課題に対応するため、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者の各分野の枠を超えて、包括的な相談支援を行うとともに、多機関協働マネージャーとして、コミュニティ・ソーシャル・ワーカーや参加支援コーディネーターを配置するなど、地域住民や関係機関との連携による支援体制を構築し、既存の取組みでは対応できない狭間のニーズにも対応していきます。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる「地域共生社会」の実現に向け、地域で支え合う総合福祉活動を通じて、民生委員や児童委員、社会福祉協議会と連携しながら福祉コミュニティづくりの推進を図ります。

認知症の方が行方不明になっても、市民の皆様が容易に発見・通報することが可能となるQRコード付き見守りシールを交付し、認知症の方も住み慣れた地域で安心して住み続けることができる地域づくりを推進します。

## ②介護・高齢者福祉の充実

住み慣れた地域で安心して暮らせる長寿社会の実現に向けて、市民のニーズ等に基づいた適切な介護サービスを提供するため、「第8期氷見市介護保険事業計画」に基づき、介護サービス基盤の整備や災害・感染症等に備えた体制の整備を推進します。

市内で介護職員として新たに就職される人や、介護職としての知識や経験を活かして再就職を目指す人の就労を支援する「就労支援補助金」や、キャリア形成の機会を支援する「初任者研修受講支援補助金」を支給するなど、介護・福祉人材の確保と介護サービスの安定的な提供に努めます。

高齢者のスポーツ、文化活動等の支援やシルバー人材センターを通じた就業機会の拡充を行うことで、高齢者の生きがいづくりを推進します。

高齢者に対し、保健事業と介護予防事業を一体的に実施するとともに、低栄養予防や、生活習慣病等の重症化予防など、高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を行うことで、住み慣れた地域で自立して生活し続けることができるよう、健康寿命の延伸を図ります。

## ③障害者福祉の充実

障害者が住み慣れた地域で、様々な相談や一人ひとりに応じたサービスを利用できるよう、相談支援体制を充実させるとともに、障害者が自立して生活できるよう、活動の場の提供や手話通訳の派遣など必要な福祉サービスの基盤整備を推進します。

障害者の重度化や高齢化、そして「親亡き後」に備えるため、地域生活支援拠点等を整備し、障害の有無にかかわらず誰もが安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。

## ④健康づくりの推進

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、新型コロナウイルスワクチンの2回目接種完了者に対し、低下する感染予防・重症化予防の効果を再度上げるため、3回目の追加接種を安全かつ速やかに実施します。

令和6年度から令和15年度までを計画期間とする「第3次氷見市ヘルスプラン21」の策定に向けた予備調査として、市民アンケート調査を実施します。

また、未病対策として、地域ぐるみでの健康づくり活動体制を構築し、糖尿病、高血圧等の生活習慣病の予防や健康の保持増進の充実を図ります。

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して策定した「氷見市自殺対策計画」に基づき、ストレスの対処法やこころの病気への理解を深め、心の不調に気づき治療に結びつけられるよう、心の相談会の開催やゲートキーパーの育成など相談支援体制の充実を図ります。

### **⑤地域医療の確保**

少子高齢化や急速に進む人口減少、全国的にも厳しくなる医療環境など、地域医療を取り巻く状況が大きく変化している中、その中核機能を担う金沢医科大学氷見市民病院の経営の持続性を確保するため、指定管理者である金沢医科大学と共に公立病院改革プランを着実に実施するとともに、令和4年度から看護学生の修学資金を拡充して、看護師確保対策の充実を図ります。

金沢医科大学氷見市民病院において、新型コロナウイルス感染の疑いがある患者の診療・検査体制を確保するとともに、協力医療機関として感染患者の入院の受け入れに万全を期していきます。また、感染防止に必要な対策を講じ、一般患者の診療が滞ることがないように、引き続き地域に必要な医療を確保します。

### **⑥社会保障制度の適正な運営**

生活困窮者が、その状態を改善し安定した生活を確保できるよう、ふくし相談サポートセンターにアウトリーチ支援員を配置して自立相談支援を行うとともに、就労支援や貧困の連鎖を防ぐための子どもの学習相談、住居確保給付金の支給など、一人ひとりの状況に応じた自立支援を行います。

生活困窮者に対する総合支援資金の再貸付終了や、再貸付が不承認となったことなどの事情で、更なる貸付を利用できない生活困窮世帯等に対し、自立に向けた支援金を給付します。

### **(3) 快適で住みやすい都市環境の整備**

#### **①適正な土地利用の推進**

土地情報の基礎となる地籍調査については、今後の土地利用の観点から土地の正確な実態把握が求められており、「国土調査第7次十箇年計画」に基づき、堀田、惣領地区で調査を行います。

総合的かつ計画的な土地利用の方針や、調和の取れた土地利用の推進等について定めた「氷見市都市計画マスタープラン」等に基づき、氷見駅前における道路交通の円滑化と安全性向上に向けた駅前道路の拡張や、駅利用者の利便性向上に向けた駐車場整備を進めます。

#### **②快適な生活基盤の構築**

危険老朽空き家の解体撤去費用の助成など、空き家の適正な管理を所有者に促すことで、地域における住環境の向上を図ります。

朝日山公園見晴らしの丘において、大型遊具の足場対策として斜面に法面保護マットや植生マットを敷設するほか、公園周辺に案内看板や標識を設置するなど、公園利用者の安全性と利便性の向上を図ります。また、朝日山公園において、四季折々の情緒を満喫してもらうため、親子を対象としたイベントを季節ごとに開催し、公園の魅力向上を図ります。

経年劣化による老朽化が進み、施設機能の充実が求められている氷見運動公園内野球場の長寿命化整備工事を進めるとともに、同運動公園内テニスコートの再整備のための実施設計に着手します。

水道事業では、上田子 NO.2 配水池や老朽化した施設の機械・電気設備の更新を計画的に行うなど、水道水の安定供給に努めます。

下水道事業では、氷見市環境浄化センターにおいて、主ゲート設備更新等施設の長寿命化や耐震補強を計画的に行うなど、安定した下水処理機能の維持に努めます。

#### **③利便性の高い道路網の整備**

市内幹線道路等の整備を進め、道路ネットワークの強化を図るとともに、生活道路における狭隘区間の解消や、地域の実情に応じた歩行空間の整備や道路の舗装補修な



どを行い、道路交通の利便性や安全性の向上を図ります。

道路施設を将来にわたって利用するため道路構造物の点検を定期的に行い、その点検結果を元に策定した「道路構造物長寿命化修繕計画」に基づいて道路施設の修繕を進め、老朽化した橋梁やトンネル、道路附属物など社会資本の長寿命化を図ります。

#### **④地域交通網の確保**

中山間地域等における高齢者や学生の移動手段を確保するため、交通空白地において、地域住民等の参画により自家用有償旅客運送事業を行うNPO法人の活動を支援するとともに、旅客運送サービスの持続可能な提供を確保するため、「地域公共交通計画」を策定するにあたり、各種調査や計画素案の検討を行います。

JR氷見線・城端線を将来にわたり維持していくため、直通化を含めたLRT化など新しい交通体系について、県や沿線4市、JR西日本で構成する「城端線・氷見線LRT化検討会」において、実現可能性の調査・検討を進めます。

### **(4) 人と自然が共生する環境づくり**

#### **①循環型社会の形成**

リサイクルプラザについて、民間のノウハウを活用し、より安全かつ効率的な施設の管理運営に努めるほか、自治会等による資源集団回収に対して報奨金を支給するとともに、生ごみ堆肥化容器や電気式生ごみ処理機の購入等に対して助成するなど、ごみの減量化・資源化を推進します。

#### **②環境保全活動の推進**

市営墓地の永続性を確保するとともに、墓地に対する市民ニーズに応えるため、東原墓地公園内に、納骨堂など合葬施設を整備します。

まちなみの景観形成と賑わい創出のため、住民アンケートや住民ワークショップのほか、専門家等を交えた検討委員会などを行います。

海浜植物園を拠点として、市民が花や緑に親しむイベントや講座を開催し、緑花の担い手の育成・発掘を行うとともに、河川や道路、駅前を中心に地域花壇の整備等に意欲的に取り組む関係団体等を支援し、美しい花とみどりの景観づくりを行います。

## **(5) 活気にあふれる地域づくり**

### **①市民によるまちづくりの促進**

NPOやボランティア活動等の拠点となる氷見市ボランティア総合センターの運営に対して補助し、コーディネート機能等の充実を図り、ボランティアを行う団体や個人の活動を支援します。

複雑・多様化する地域課題に対応し、地域の人々の暮らしを守っていくことができるよう、その活動母体となる「地域づくり協議会」の設立・運営を支援するとともに、地域を担う人づくりを推進します。

市民自らまちづくりを推進する機運を醸成するため、気づきや学び合いの場を設けるとともに、自治会等による地域課題の解決や地域資源を活用した地域の活性化に繋がる取組みのほか、自治会等が実施する施設や道路、水路の補修等の活動を支援します。

人口減少や高齢化が進む中で地域力の維持・強化を図るため、地域の活性化に意欲溢れる人材を都市部から「地域おこし協力隊」として積極的に受け入れ、地域住民や各種団体等と連携した地域づくり活動を通して、隊員の定住や起業・就業に結びつくよう支援します。

### **②IJUターンの促進**

氷見市で育った子どもたちが、更なる成長のために都市部へと進学し、卒業後に氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるよう支援するため、「ぶり奨学助成制度」や「ぶり奨学交流事業」などを行います。

移住者の住宅取得経費や家賃に対する支援のほか、東京23区在住者又は東京圏から23区へ通勤している方が本市に移住し、中小企業等への就業、起業、個人でのテレワークを行う場合の移住支援金や、移住先を決めるまでの一定期間居住可能な移住定住促進住宅の提供など、充実した支援制度を積極的にPRし、移住・定住を促進します。

空き家所有者に対し、所有する空き家を氷見市空き家情報バンクに登録した時や、登録後に賃貸借契約が成立した時に奨励金を交付するほか、登録を前提としたリフォ

ームや家財整理に係る費用を助成する「空き家優良物件化支援補助金」制度を拡充し、移住希望者に紹介する一戸建て賃貸住宅の確保を図ります。

### ③多様な交流の推進

市制施行70周年に合わせて、氷見の魅力を発信するシティプロモーションブックを制作し、記念式典やイベントなどで配布することにより、市内外の多くの人に本市の魅力を知ってもらうとともに、情報拡散力の高い多言語化したデジタル版を制作し、海外友好交流都市等へ広く発信します。

関係人口の構築に向けて令和2年度に設立した「氷見きときとファンクラブ」の会員数の拡大を図るため、姉妹都市や海外の友好都市等での会員募集を行うほか、ファンクラブ会員が地域住民とつながる体験企画として、新たに「ふるさと体験」等を実施します。また、川崎市や横浜市等の中学生を対象とした「氷見スタディツアー」を開催して、若者との交流人口の創出・拡大を図ります。

浅野総一郎翁ゆかりの都市（川崎市、横浜市）や関連企業等との交流促進のため、「寒ぶり交流会」の開催を支援するとともに、都市住民と本市の農山漁村との交流を進めるため、灘浦地区で行われる「とやま帰農塾」や久目地区及び速川地区で行われる交流イベントを支援し、交流の深化を図ります。

## 2 働きたいまち

### (1) 食を生かしたまちづくり

#### ①健全で豊かな食生活の実現

「氷見ならではの食」を伝承する料理教室を開催するなど、将来に向けた食文化の継承を図るとともに、市内全年長児を対象とした「きときとキッズお料理道場」や小中学生を対象とした「氷見の食材を使った料理教室」の開催を通して食育を推進し、郷土の食材や食文化への理解を深めます。

地場産食材の活用を促進し、児童生徒が地域の自然、食文化、農業等への関心を深める機会を創出するため、地元青果店と連携して学校給食に占める氷見産食材の使用割合の向上を図ります。また、令和4年度は、貯蔵庫を借り上げて「じゃがいも」の供給を開始するとともに、試行的に供給期間の延伸を行います。

学校給食に氷見の魚を提供することにより、氷見の魚に対する好奇心や味覚を形成し、魚離れの改善を図るとともに、小学生が鰯や黒鯛のさばき方を見学し、味わうことにより、魚食文化について理解を深め、地産地消の促進を図ります。

## **②食を核とした地域産業の活性化**

農産物のブランド力向上を図るため、農業者の自主的な取組みのほか、農耕用大型特殊自動車の運転免許取得や農薬散布用ドローン操縦の認定資格取得に要する費用を助成するとともに、消費者ニーズに対応した収益性の高い園芸作物の産地化に向けて、意欲ある担い手に対し、地域の特性を生かした農業の展開に必要な農業機械及び農業施設の整備に対して助成します。

畜産農家に対する子牛の購入に対して助成するなど、氷見牛ブランド促進協議会と連携して、氷見牛のブランド力の維持・向上に向けた取組みを推進します。

## **③食の魅力発信の推進**

「ひみ食彩まつり」など、氷見の里山・里海の豊かな食の魅力を活用したイベントの開催やプロモーションを展開し、その魅力を国内外へと積極的に発信することで、多くの方が本市を訪れる機会の創出を図ります。

令和3年度に策定したマーケティング戦略をもとに、首都圏等の「関係店舗（ツナグ場）」を活用した氷見の食の魅力発信や、氷見における食文化体験型ツーリズム等を実施するなど、都市住民との関係性の構築や、市内の食関連事業者の販路拡大に向けた支援を行います。

## **(2) 持続可能な農林水産業の振興**

### **①農業の振興**

氷見牛の肥育頭数を維持・拡大するために行う牛舎建設用地の造成に対して助成し、氷見牛の生産基盤の強化を図ります。

中山間地域等における耕作放棄を防止し、農業や農村が有する多面的機能を維持・発揮するため、地域住民による共同活動や農業用水路の保全等施設の長寿命化を支援します。

農業経営の持続性を確保するため、農作業の省力化や経営基盤の強化を進めるとともに、環境負荷の少ない農業として、化学肥料や化学農薬の低減などに取り組む農業者を支援するほか、近年増加傾向にあるイナゴの発生の抑制に対する支援を行います。

イノシシやクマなど野生動物による農作物被害を防止するため、放任果樹の除去や雑木林の刈り払いなど野生動物と人間の活動域を分ける生活環境管理のほか、野生動物の侵入を防止する柵等の設置に対する助成を継続して実施するとともに、個体数調整としての捕獲を進めます。

## **②林業の振興**

森林の適正な整備・保全が持続的に行われるよう、森林の集約化や計画的な作業路網の整備等を支援し、健全な森づくりを推進するとともに、地域との協働による里山の再生に取り組み、森林が持つ公益的機能の発揮に努めます。

氷見産木材を使用した木造住宅、事務所等の新築・増改築への支援、木質バイオマスストーブ導入への支援による利用を促進するほか、首都圏等で「ひみ里山杉」を中心としたPRを行うなど森林関係人口を掘り起こし、新たなビジネスマッチングに努め、氷見産木材の普及・活用促進を図ります。

## **③水産業の振興**

本市における漁獲の主力が大型定置網漁である一方で、「四季を通じて多種多様な魚が揚がる氷見」という魅力の一端を小型定置網漁が担っていることから、水産業の活性化に向けて、令和4年度は、ウニの養殖など小型定置網を活用した新たな取組みに関する調査研究を行います。

水産教育の振興や後継者育成の観点から関係団体を支援するとともに、改修後の富山県栽培漁業センターにおいて、新たに施設見学のための受付案内業務を行います。

生産基盤となる漁港施設の長寿命化を図るため、女良漁港の機能保全工事を行うとともに、宇波・大境漁港において、利用者の安全性を確保するため、消波ブロックの嵩上げなど漁港機能の増進を図ります。

### **(3) 商工業の活力が持続・発展するまちづくり**

#### **①企業誘致の推進と既存企業への支援**

呉西圏域連携による「ビジネス交流交歓会」等への参加など、将来の成長が期待できる企業や地元雇用に結びつく優良企業を対象とした、重点的かつ継続的な企業誘致に取り組むとともに、既存企業の事業拡大に対する支援や、新規立地を希望する事業者に対し、民間企業等が所有する遊休地等とのマッチングを行うなど、地域経済の活力向上を図ります。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、場所にとらわれない新しい働き方が全国的に広がっていることから、新たにサテライトオフィス開設に関する補助制度を創設し、市内の空き家、空き店舗、廃校等へのサテライトオフィスの誘致を行います。

#### **②地域産業・企業の支援**

市内事業者の売上拡大や創業・継業のためのサポート体制を強化するとともに、創業及びまちなか出店に対する補助制度の活用を促すほか、新たに継業に関する補助制度を設け、創業者、まちなか出店者、継業者を支援して地域経済活力の維持・向上を図ります。

企業の事業継続・発展に向けた経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に対する預託貸付のほか、融資の際に発生する信用保証料を助成するとともに、新たに「小規模事業者経営改善資金融資」に関する利子補給制度を設けるなど、市内事業者の円滑な資金調達を支援します。

市内消費を拡大させ、地域内経済循環率を高めるため、氷見商工会議所が取り組む消費拡大プロジェクトや飲食店による食のイベント開催等を支援するとともに、地域商品券「ひみキトキト商品券」及び電子地域通貨「ひみPay」の発行を支援し、地域経済の振興を図ります。

ふるさと応援寄附金の目標額を4億円とし、継続的な寄附や着地型の返礼品をきっかけとした関係人口の創出を図るとともに、地方創生に向けて寄附金の効果的な運用に努め、ふるさと納税の促進を図ります。

### ③中心市街地の活性化

まちなかの賑わいを創出し魅力向上を図るため、中央町地内のチャレンジショップ「break（ブレイク）」の運営や入居事業者の独立開業に向けた支援、まちなか等でのイベント開催のほか、新たに「まちなか支援員」を配置し、まちなかの事業者や空き店舗等の情報収集を継続的に実施し、創業や新規出店、継業の支援を行います。

氷見市ビジネスサポートセンターにおいて、市内事業者の新商品や新サービスの開発、サービス向上による固定客づくり等の伴走型支援を行うとともに、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、新商品開発や販路開拓等にチャレンジするために必要な経費を支援することにより、事業者の事業継続や売上拡大を支援します。

### ④産業人材の確保・育成

中小企業従業員の福祉の向上と雇用の安定を図るため、勤労者一人ひとりがその能力を十分に発揮できる労働環境の整備を進めるとともに、関係機関や市内事業者等と連携して就職セミナーなどを開催し、市内における雇用機会の創出を図ります。

市内事業者の事業継続に向けて、アフターコロナ・ウィズコロナにおける新しい生活様式・働き方への対応を促進するため、働き方改革等に関する普及啓発セミナーの開催、専門家による個別訪問、優良企業の表彰などにより支援します。

## (4) 戦略的な観光の振興

### ①戦略的な観光振興

北陸新幹線新高岡駅からの2次交通として、新高岡駅・ひみ番屋街・和倉温泉を結ぶ高岡和倉間高速バスの運行を支援するとともに、中心市街地への回遊を促すため、まちなか回遊促進モビリティ「ヒミカ」の運行を行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んだ観光入込客数の回復を目指して、宿泊割引キャンペーンを実施するほか、新たに、サイクルツーリズムの推進に向けた補助制度の創設や、長坂地区が取り組む体験プログラムの提供体制構築に対する支援、ワーケーションの推進など、滞在型観光地としての魅力向上を図ります。

また、首都圏における観光プロモーションの強化や、北陸新幹線新高岡駅の利用と本市への来訪を組み合わせた団体旅行商品の造成など、観光PRの充実を図ります。

アフターコロナを見据え、中国浙江省での友城交流展への出展に加え、新たに、台湾高雄市で開催される獅子舞コンペティションでの実演や観光プロモーションを通じて、台湾における本市への関心を高め、インバウンド誘致につなげるとともに、訪日観光コーディネーター人材の配置や、観光客の動向を把握するための通年の観光地マーケティング調査を実施するなど、インバウンドや広域観光を視野に入れた観光を推進します。

## ②地域資源を生かした魅力ある地域づくり

日本農業遺産に認定された「氷見の持続可能な定置網漁業」に関する理解を深めるため、日本農業遺産シンポジウムや定置網漁業見学会、小学生の漁業をテーマとした絵画コンクールの開催など、市民への普及・啓発に努めるとともに、農業遺産に関する取組みを氷見の誇りとして地域全体を巻き込んだ活動に発展させ、本市の地域振興に活かしていきます。

藤子スタジオや小学館集英社プロダクションと連携し、まちなかで展開している「氷見市 藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>まんがワールド」のクオリティアップを目指し、氷見市潮風ギャラリー（藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup>アートコレクション）の展示内容を充実させるとともに、芸術文化館において「忍者ハットリくん」や「怪物くん」のアニメーション上映や、市内園児とのふれあいイベントなどを行います。

また、伊勢大町交差点から中の橋エリアにおける新たなキャラクターモニュメント等の設置や巨大壁画のリニューアルなど、まんがロードの整備を進め、ハード・ソフトの両面から「まんがのまち」としてのブランド力向上を図ります。

## (5) エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの利用促進

### ①脱炭素化社会の推進

令和3年度に策定した「氷見市ゼロカーボン戦略」に基づき、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて「氷見市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定します。

二酸化炭素排出量の削減に向けて、市庁舎や海浜植物園等において照明のLED化を進めるとともに、公共施設におけるLED化計画を策定します。



## ②エネルギーの地産地消

令和2年度に市と民間団体等の共同出資により設立した「氷見ふるさとエネルギー株式会社」と連携し、エネルギーの地産地消に向けたエネルギーリソース設備の導入や地域の活性化など、地域におけるエネルギー構造の高度化を図ります。

市全体のエネルギーコストを循環させる仕組みの構築に向けたエネルギーマネジメントシステムの運用を行うほか、住宅に創エネ設備（太陽光発電システム等）や蓄エネ設備（家庭用蓄電池等）等を導入し、電力会社と系統関係の契約を締結した個人に対して助成します。

## 3 育てたいまち

### (1) 結婚・出産しやすい環境づくり

#### ①結婚の希望をかなえる環境づくり

本市の婚姻率向上に向けて、良縁を仲立ちする「縁結びおせっかいさん」の活動を支援するとともに、婚活に必要なスキルアップに関するセミナーや婚活イベントの開催など出会いの場の創出を図ります。また、本市と同様の会員制度を持つ他市町村との連携など、広域的な婚活支援について検討します。

#### ②出産の希望をかなえる環境づくり

不妊に悩む夫婦に対して、不妊治療、男性不妊治療及び不育症治療に要する費用を助成し、経済的・精神的負担の軽減を図ります。

子育て世代包括支援センターにおいて、地域の関係機関と連携し、妊娠・出産・子育て期を通じた切れ目のない支援を行うとともに、家事代行サービス事業者を派遣する「産後ヘルパー事業」について、令和4年度は、利用期間の延長や利用可能回数の増、非課税・生活保護世帯の利用料金の無償化など、安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりに向けた支援の充実を図ります。

### (2) 仕事と両立できる子育て支援の充実

#### ①子育て支援の充実

次世代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願う思いを込めて、氷見商工会議所が発行する地域商品券又は電子地域通貨を贈るほか、満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所等に預けず家庭で保育する世帯に対し、「家庭で

子育て応援金」を支給します。

発達障害など育児不安を抱える家庭に対して、子育てに関する不安を解消し、発達に応じた支援を行うため、いきいき元気館の3階を改修して「子ども発達支援施設」を整備することにより、幼児期からの適切な支援や、配慮が必要な子どもの相談・訓練など発達支援体制の充実強化を図ります。

近年煩雑化している予防接種の管理や乳幼児健診の日程などに関する情報のプッシュ通知や、子育てに関する知識の動画配信等を可能とするスマートフォンアプリを、新たに導入し、子どもの成長に応じて必要な情報を適切な時期に通知することで、利便性の向上や保護者の不安軽減を図ります。

## ②仕事と子育てが両立できる環境の整備

保育ニーズが多様化し、低年齢児保育に対する需要が高まっている中、老朽化が著しい新町保育園を、近隣の子育て関連施設と連携しやすい「いきいき元気館」の敷地内に、「幼保連携型認定こども園」として移転・新築し、病児保育など多様化する保育ニーズに対応した保育・教育環境の拠点化を図ります。

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる保育所や幼稚園、放課後児童クラブ等に対し、保育士や幼稚園教諭、放課後児童支援員等への賃金改善に必要な費用を助成し、保育所等で働く職員の処遇改善を図ります。

地域の子育て支援の拠点において父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加を促進するとともに、市内企業へ出向き、男性向けの育児ミニ講座を開催し、男性の育児参加のきっかけづくりを進めます。

海浜植物園において、主に女性を中心とした子育て世代を対象に、リカレント教育（学び直し）を展開することで就業や創業を促進し、仕事と子育てが両立できる環境づくりを推進します。

## (3) 次代を担う子どもの育成

### ①学校教育の充実

電子黒板やタブレットPCなど従来のリースに加え、新たに電子黒板を14台購入

するなどICT機器を拡充するとともに、学校内でのデータ共有を円滑に行うための校内ファイルサーバーの配備や、遠隔で業者の保守を受けられるようにするためのリモート監視サーバーの更新など、サポート体制を強化して学校におけるICT教育の充実を図ります。

また、ICT支援員を各学校へ派遣するとともに、GIGAスクールサポーターを教育委員会に配置して、ハード・ソフトの両面でICT教育を推進します。

「9年間の学びをつなぐ、支援をつなぐ」をテーマに、各学校や地域の実情に応じた特色ある小中連携教育を目指すとともに、小・中・義務教育学校の児童生徒1人につき1台整備されたタブレットPCの有効活用を図るため、新たに、プログラミング教材を購入して、その活用方法の調査・研究を行うなど、教員のICT活用指導力の向上を図ります。

児童生徒を対象としたプログラミング教室を年4回開催し、児童生徒のプログラミングへの興味や関心を高め、小学校において必修化されている「プログラミング教育」を推進します。

外国語教育を充実させるために、ふるさと教材英語版「We Love HIMI!」の活用を進めるとともに、全ての小・中・義務教育学校に外国語指導助手（ALT）を配置します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮した大学生等（県外在住学生、自宅通学等学生）に対して給付金を支給し、修学継続に向けた支援を行います。

#### **（4）芸術文化や学びの充実**

##### **①ふるさと教育の充実**

本市において、令和4年10月に「第4回全国万葉故地サミット」を開催し、万葉のふるさと氷見を全国にアピールします。

ひみラボ水族館やイタセンパラ保護池など市内4か所に、説明や動画が流れるQRコードを設置し「イタセンパラと地域の暮らし」を学べる教育コンテンツを作成するとともに、イタセンパラの婚姻色が出る時期にモニターツアーを開催するなど、「イタセンパラの保護と水田の水管理が一体となった暮らし」を観光資源として発信します。

氷見の教育基本方針に基づき、学校や地域の特色を活かした活動を計画し実施するとともに、チャレンジ精神・創造性などの「起業家精神」や情報収集・分析力・判断力などの「起業家的資質・能力」を持った人材の育成を図ります。

## ②生涯学習の充実

図書館では、社会情勢の変化等により多様な情報が求められることから、電子図書館機能を付加した図書館情報システムを運用し、利用者の利便向上を図るなど、市民ニーズにあった図書館資料の充実やサービス向上に努めます。また、学校図書館や保育園、幼稚園と連携して、子どもたちの読書環境の向上を図ります。

## ③芸術・文化の振興

旧市民病院跡地にて整備を進めている「氷見市芸術文化館」について、令和4年7月末の竣工を目指し工事を進めるとともに、開館までに必要となる備品類の購入・設置を行います。

また、施設の指定管理者である氷見市文化振興財団と連携して、開館記念式典や一連の開館記念事業等を実施します。

市民が日常的に芸術文化に親しむ環境を整えるため、芸術文化の枠を超えて教育分野や福祉分野等にその領域を拡げるアウトリーチ活動を推進します。

また、芸術文化館において、小学校高学年を対象とした舞台芸術鑑賞会等を実施するとともに、氷見国際芸術文化交流大使の澤武紀行氏を総監督に迎え、市民参加型の「ひみ第九演奏会」を開催します。

## ④スポーツの推進

「氷見シーサイドマラソン大会」や「氷見キトキトウオーキング」の開催、「ハンギョボール」の普及など、生涯にわたってスポーツを楽しめる環境づくりを推進するとともに、「HIMI×BSM+(ヒミビズムプラス)」に加え、新たに「HIMI×COS(ヒミコス)（仮称）」を開催するなど、特定の年代のスポーツ参画機会を拡充して、市民のスポーツ実施率の向上を目指します。

地域活性化起業人制度を活用して、スポーツに関する専門的な知識・経験・人脈等を有するトップスポーツ人材を派遣してもらい、スポーツの振興に資する多様な取り組みを通じて、地域独自の魅力や価値の向上等を図ります。

アランマーレ女子ハンドボールチームを運営する(株)プレステージ・インターナショナルとの「相互支援・協力に関する協定」に基づき、市内の小中学生を対象に、アランマーレ選手によるハンドボール教室を開始し、競技力の向上に努めます。

「第18回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」の開催に対して助成するほか、氷見市体育協会の創立70周年を記念して実施する式典やスポーツイベント等に対して助成するなど、スポーツの振興を図ります。

## **(5) 一人ひとりが尊重される社会の実現**

### **①人権尊重社会の形成**

「氷見市男女共同参画プラン」に基づき、男女がそれぞれの意思に基づき、家庭や地域、職場等のあらゆる場面でともに活躍できる男女共同参画社会の実現を目指します。

子どもや高齢者等の弱者に対するいじめや虐待、インターネットを悪用した人権侵害など、様々な人権問題への取組みの重要性が高まっており、市民一人ひとりが人権尊重の理念に関する理解を深め、人権が尊重される社会の実現に向けて、人権擁護体制の充実を図ります。

### **②多文化共生の社会の構築**

令和2年度に友好交流都市協定を締結した中国寧海県及び台湾高雄市鼓山区へ市長を団長とした訪問団を派遣し、両都市との友好交流の促進につなげます。

JICA等の国際協力機関と連携しながら、本市発祥の越中式定置網による開発途上国への技術協力や外国人研修生の受入れ等の国際協力事業を進めます。

## **4 市民とともに作る持続可能なまち**

### **(1) 市民主体のまちづくり**

#### **①まちづくりへの市民参画の推進**

芸術文化館の開館に合わせて、市制施行70周年記念式典を開催するとともに、これまで市政に対してご功績をいただいた方々に対し、市民表彰やありがとう賞に加え、特別功労賞の表彰や特別感謝状の贈呈を行います。

「第9次氷見市総合計画」の目指す都市像「人 自然 食 文化で未来を拓く交流都市 ひみ」の実現に向け、幅広い世代の市民の市政への参画を促進する環境づくりを進め、安心して幸せに暮らすことができ、多くの人を訪れる活力ある氷見市を市民とともに、つくり上げていきます。

環境・経済・社会の調和のとれた氷見を次の世代に繋げるため、市民の理解を深めていくとともに、各種団体や企業と連携して「SDGs」の取組みを推進します。

市民の皆様が必要としている情報を広報ひみやホームページ等を通じて、分かりやすく伝えるとともに、「市民の声・市民要望公開システム」の運用を通じて、市民の声を市政運営の参考にします。また、市政に市民の声を反映するため、「市長のまちづくりふれあいトーク」や「市長室トーク」の開催を通じて、対話と実行による行政運営を進めます。

## **(2) 効率的な行財政運営**

### **① 経営的な視点による持続可能な行財政運営**

社会経済情勢の変化や多様化する市民ニーズに的確かつ柔軟に対応するため、令和3年度に策定した「氷見市行政改革プラン」に基づき、効率的・効果的な事務事業の執行等に努めるとともに、経営的な視点による持続可能な財政基盤の構築を図ります。

チームで機能する組織づくりや、次世代リーダーの育成に向けた研修等を実施するとともに、新たに、WEB研修システムを導入して自律的な学習風土の醸成に努めるなど、職員の人材育成の充実を図ります。

また、公益通報制度に定める通報窓口を設置するとともに、ハラスメント防止研修を実施するなど、コンプライアンスの推進を図ります。

### **② 効率的・効果的な行政サービスの推進**

行政のデジタル化や地域のデジタル化の指針となる「氷見市DX推進計画（仮称）」を策定するほか、5Gをはじめとする新しい情報通信技術の活用について検討するとともに、RPA（業務の自動化：Robotic Process Automation）の導入や、事務作業や市議会でのペーパーレス化等のBPR（業務改革：Business Process Reengineering）の取組みを進めます。

住民票や税等の基幹システムが更新時期を迎えることから、これらのシステムを富山県市町村共同利用型自治体クラウドサービスへ移行することで、令和7年度を目標年度とする自治体情報システムの標準化・共通化に備えるとともに、運用コストの削減を図ります。

令和4年度末までに国と全自治体が協力して進める行政手続きのオンライン化に向けたシステム改修等を進めるとともに、従来の紙による入札手続きを見直し、ネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」の運用開始など、行政手続きのオンライン化を推進します。

### **(3) 広域、大学連携の推進**

#### **①広域行政サービス等の推進**

広域化・多様化する行政課題に対応するため、とやま呉西圏域連携中枢都市圏の発展に向けた取組みなどにより、都市間連携の充実・強化を図ります。また、国・県等との情報交換に努め、その動向を把握するとともに、連携強化を図り、本市に関する事業の円滑な実施を促進します。

#### **②大学等との連携強化**

大学との相互の人的・知的資源の交流と活用を図り、大学教育の地域社会への展開に協力するとともに、多様な課題の解決や政策立案にその知見を生かすことを目指します。特に、全学部との協定を結んでいる名城大学との連携を強化し、地域活性化につながる取組みを増やしていきます。

# 令和4年度氷見市会計別予算(案)

(単位：千円)

会計別	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	比較		財源内訳					備考
			金額	伸率 (%)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
一般会計	25,220,000	23,720,000	1,500,000	6.3	3,211,907	1,706,023	3,492,400	2,898,342	13,911,328	
水道事業会計	2,217,428	2,138,204	79,224	3.7	10,000		302,600	166,051	1,151,159	収益的収支 25,641 資本的収支 △613,259
病院事業会計	1,744,426	1,739,133	5,293	0.3		10,474	229,000	1,070,164	1,806	収益的収支 △291,753 資本的収支 △141,229
下水道事業会計	2,610,907	2,615,596	△4,689	△0.2	163,800		418,900	1,009,341	593,610	収益的収支 6,157 資本的収支 △431,413
国民健康保険特別会計	4,579,595	4,463,869	115,726	2.6		3,494,083	1	370,553	714,958	
育英資金特別会計	9,229	8,277	952	11.5				9,228	1	
介護保険特別会計 〔保険事業勘定〕	6,237,987	6,120,695	117,292	1.9	1,391,813	888,138		3,958,034	2	
〔介護サービス事業勘定〕	27,110	26,994	116	0.4				27,110		
後期高齢者医療事業 特別会計	757,055	773,852	△16,797	△2.2				756,863	192	
総計	43,403,737	41,606,620	1,797,117	4.3	4,777,520	6,098,718	4,442,901	10,265,686	16,373,056	収益的収支 △259,955 資本的収支 △1,185,901
純計予算	40,480,119	38,663,796	1,816,323	4.7	4,716,306	5,842,622	4,442,901	10,260,736	13,771,698	



令和4年度氷見市一般会計歳入予算(案)

(単位:千円, %)

構成比 ( )は 前年度	款 別	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	比 較	令和4年度 一般財源 充 当 額	備 考 (一般財源充当額の内訳)
19.6 (20.0)	1 市 税	4,937,148	4,736,736	200,412	4,937,148	市 民 税 2,085,215 固 定 資 産 税 2,387,226 軽 自 動 車 税 163,984 市 た ば こ 税 285,333 入 湯 税 15,390
1.0 (0.9)	2 地 方 譲 与 税	239,100	218,200	20,900	239,100	地方揮発油譲与税 52,200 自動車重量譲与税 163,300 森林環境譲与税 23,600
0.0 (0.0)	3 利 子 割 交 付 金	3,900	3,000	900	3,900	
0.1 (0.1)	4 配 当 割 交 付 金	25,100	24,300	800	25,100	
0.2 (0.1)	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	49,900	25,800	24,100	49,900	
0.3 (0.1)	6 法 人 事 業 税 交 付 金	76,900	15,400	61,500	76,900	
4.2 (4.2)	7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,059,200	1,002,300	56,900	1,059,200	
0.0 (0.0)	8 ゴルフ場利用税交付金	9,900	9,100	800	9,900	
0.1 (0.1)	9 環 境 性 能 割 交 付 金	26,800	15,900	10,900	26,800	
0.1 (0.7)	10 地 方 特 例 交 付 金	29,300	174,900	△145,600	29,300	個人住民税の住宅借入金等特別税額控除等の減収補てん措置分 29,300
26.4 (26.2)	11 地 方 交 付 税	6,660,000	6,220,000	440,000	6,660,000	普 通 交 付 税 5,660,000 特 別 交 付 税 1,000,000
0.0 (0.0)	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,000	3,800	200	4,000	
0.1 (0.1)	13 分 担 金 及 び 負 担 金	28,655	24,323	4,332		
0.9 (0.9)	14 使 用 料 及 び 手 数 料	210,997	212,567	△1,570	21,575	小規模企業団地 使 用 料 6,813 光ファイバー使用料 3,364 住宅使用料 11,398
12.7 (11.8)	15 国 庫 支 出 金	3,211,907	2,791,529	420,378		
6.8 (7.3)	16 県 支 出 金	1,707,523	1,727,283	△19,760	1,500	市町村事務処理 交 付 金 1,500
0.1 (0.1)	17 財 産 収 入	19,184	14,441	4,743	4,380	土地建物貸付収入 4,378 不動産売却収入 1 物 品 売 払 収 入 1
1.6 (1.3)	18 寄 附 金	402,007	302,569	99,438	1	一 般 寄 附 金 1
6.1 (7.3)	19 繰 入 金	1,534,948	1,736,484	△201,536	570,000	財 政 調 整 基 金 繰 入 金 570,000
0.0 (0.0)	20 繰 越 金	1	1		1	前 年 度 繰 越 金 1
5.2 (5.4)	21 諸 収 入	1,323,449	1,285,488	37,961	24,942	富山県市町村振興協会交付金 7,380 とやま県西圏域連携推進協議会交付金 14,460 歳計現金預金利子 200 延滞金 2,000 その他 902
14.5 (13.4)	22 市 債	3,660,081	3,175,879	484,202	167,681	臨時財政対策債 167,681
100.0 (100.0)	合 計	25,220,000	23,720,000	1,500,000	13,911,328	

令和4年度一般会計歳出予算(案)

(単位:千円)

構成比 ( )は 前年度	款	令和4年度	令和3年度	比較	財 源 内 訳					経 費 内 容				
					国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	人件費	物件費 維持補修費	扶助費 補助費等	投資的経費	その他
0.8 (0.9)	1 議会費	210,548	215,903	△ 5,355				220	210,328	188,170	13,251	9,127		
11.2 (11.0)	2 総務費	2,814,475	2,598,168	216,307	76,543	113,103	21,200	441,079	2,162,550	1,304,458	751,553	333,153	124,358	300,953
26.0 (23.8)	3 民生費	6,562,847	5,644,435	918,412	2,272,558	863,805	500,000	158,429	2,768,055	478,700	494,726	3,751,586	846,231	991,604
13.0 (12.9)	4 衛生費	3,279,787	3,051,901	227,886	212,746	260,718	22,300	181,301	2,602,722	211,735	849,102	1,277,694	107,955	833,301
0.2 (0.2)	5 労働費	41,813	46,381	△ 4,568	680			38,649	2,484		3,377	2,825		35,611
4.2 (3.6)	6 農林水産業費	1,054,023	870,667	183,356	3,240	424,653	151,900	75,197	399,033	154,401	197,109	135,605	566,885	23
5.5 (5.2)	7 商工費	1,377,189	1,244,969	132,220	139,143	9,175	11,800	793,629	423,442	122,525	289,735	247,149	23,779	694,001
9.7 (9.3)	8 土木費	2,452,999	2,210,250	242,749	328,087	13,842	819,400	160,721	1,130,949	284,652	360,809	460,442	1,272,695	74,401
4.4 (4.1)	9 消防費	1,118,358	967,681	150,677	1,165		134,000	420,837	562,356	465,703	497,835	20,576	134,244	
14.7 (18.2)	10 教育費	3,703,864	4,317,876	△ 614,012	133,106	10,653	1,798,500	398,331	1,363,274	551,533	805,637	233,191	2,032,395	81,108
0.4 (0.4)	11 災害復旧費	107,822	98,985	8,837	44,639	10,074	33,300	1,205	18,604				107,822	
9.8 (10.3)	12 公債費	2,476,275	2,432,784	43,491				228,744	2,247,531					2,476,275
0.1 (0.1)	13 予備費	20,000	20,000						20,000					20,000
令和4年度予算額		25,220,000	23,720,000	1,500,000	3,211,907	1,706,023	3,492,400	2,898,342	13,911,328	3,761,877	4,263,134	6,471,348	5,216,364	5,507,277
令和3年度予算額		23,720,000			2,790,061	1,725,783	2,381,626	2,998,722	13,823,808	3,762,549	3,741,743	6,239,650	4,603,119	5,372,939
比較		1,500,000			421,846	△ 19,760	1,110,774	△ 100,380	87,520	△ 672	521,391	231,698	613,245	134,338
伸率 (%)		6.3			15.1	△ 1.1	46.6	△ 3.3	0.6	△ 0.0	13.9	3.7	13.3	2.5
構成比 ( )は前年度 (%)		100.0 (100.0)			12.7 (11.8)	6.8 (7.3)	13.8 (10.0)	11.5 (12.6)	55.2 (58.3)	14.9 (15.9)	16.9 (15.7)	25.7 (26.3)	20.7 (19.4)	21.8 (22.7)

## 令和4年度氷見市水道事業会計予算（案）概要

### 事業の概要

項 目	令和4年度	令和3年度	比 較
給 水 戸 数	14,200戸	14,200戸	
年間総給水量	4,424,000m <sup>3</sup>	4,438,000m <sup>3</sup>	△14,000m <sup>3</sup>
1日平均給水量	12,121m <sup>3</sup>	12,159m <sup>3</sup>	△38m <sup>3</sup>
有 収 率	84.1%	84.1%	

### 収益的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 水道事業収益	1,297,179	1,300,914	△ 3,735	1 水道事業費用	1,271,538	1,272,035	△ 497
1 営業収益	1,151,159	1,156,035	△ 4,876	1 営業費用	1,191,877	1,190,830	1,047
2 営業外収益	146,019	144,878	1,141	2 営業外費用	76,161	77,705	△ 1,544
3 特別利益	1	1		3 特別損失	3,000	3,000	
				4 予備費	500	500	

### 資本的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 資本的収入	332,631	269,967	62,664	1 資本的支出	945,890	866,169	79,721
1 企業債	302,600	220,000	82,600	1 建設改良費	706,802	638,490	68,312
2 国庫補助金	10,000		10,000	2 企業債償還金	239,088	227,679	11,409
3 工事負担金	5,778	38,166	△ 32,388				
4 出資金	5,849	6,799	△ 950				
5 負担金	8,404	5,002	3,402				

## 令和4年度氷見市病院事業会計予算(案)概要

### 事業の概要

項 目	令和4度	令和3年度
許可病床数	250床	250床
うち一般病床数	245床	245床
うち結核病床数	5床	5床

### 収益的収入及び支出

(単位:千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 病院事業収益	766,772	799,692	△32,920	1 病院事業費用	1,058,525	1,080,804	△22,279
1 医業収益	71,928	75,269	△3,341	1 医業費用	996,888	1,015,195	△18,307
2 医業外収益	694,843	724,422	△29,579	2 医業外費用	61,636	65,608	△3,972
3 特別利益	1	1		3 特別損失	1	1	

### 資本的収入及び支出

(単位:千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 資本的収入	544,672	519,754	24,918	1 資本的支出	685,901	658,329	27,572
1 企業債	229,000	227,000	2,000	1 建設改良費	231,780	229,855	1,925
2 出資金	312,920	290,002	22,918	2 企業債償還金	433,121	422,474	10,647
3 固定資産売却代金	1	1		3 投資及び出資金	21,000	6,000	15,000
4 他会計繰入金	2,750	2,750					
5 投資回収金	1	1					

## 令和4年度氷見市下水道事業会計予算（案）概要

### 事業の概要

項 目	令和4年度	令和3年度	比 較
接続戸数	12,700戸	12,600戸	100戸
年間総排水量	3,524,176m <sup>3</sup>	3,526,265m <sup>3</sup>	△2,089m <sup>3</sup>
一日平均排水量	9,655m <sup>3</sup>	9,661m <sup>3</sup>	△6m <sup>3</sup>

### 収益的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 下水道事業収益	1,518,253	1,535,581	△ 17,328	1 下水道事業費用	1,512,096	1,535,581	△ 23,485
1 営業収益	602,507	605,842	△ 3,335	1 営業費用	1,359,114	1,366,336	△ 7,222
2 営業外収益	915,744	929,737	△ 13,993	2 営業外費用	151,244	167,427	△ 16,183
3 特別利益	2	2		3 特別損失	1,238	1,318	△ 80
				4 予備費	500	500	

### 資本的収入及び支出

(単位：千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 資本的収入	667,398	642,395	25,003	1 資本的支出	1,098,811	1,080,015	18,796
1 企業債	418,900	401,900	17,000	1 建設改良費	366,253	330,493	35,760
2 国庫（県）補助金	163,800	151,000	12,800	2 企業債償還金	732,558	749,522	△ 16,964
3 他会計出資金	74,401	76,970	△ 2,569				
4 負担金及び分担金	10,297	12,525	△ 2,228				

令和4年度氷見市国民健康保険特別会計予算(案)概要

歳入

歳出

(単位:千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比較	款 項	令和4年度	令和3年度	比較
1 国民健康保険税	714,073	690,910	23,163	1 総務費	99,905	103,181	△ 3,276
1 国民健康保険税	714,073	690,910	23,163	1 総務管理費	77,033	81,456	△ 4,423
2 使用料及び手数料	181	190	△ 9	2 徴税費	11,181	9,196	1,985
1 手数料	181	190	△ 9	3 運営協議会費	246	246	0
3 県支出金	3,494,083	3,348,406	145,677	4 医療費適正化特別対策事業費	11,445	12,283	△ 838
1 県補助金	3,494,082	3,348,405	145,677	2 保険給付費	3,402,018	3,263,023	138,995
2 財政安定化基金交付金	1	1	0	1 療養諸費	2,953,209	2,810,335	142,874
4 財産収入	338	11	327	2 高額療養費	441,612	443,390	△ 1,778
1 財産運用収入	338	11	327	3 移送費	150	150	0
5 繰入金	365,186	418,569	△ 53,383	4 出産育児諸費	4,203	6,304	△ 2,101
1 他会計繰入金	318,573	326,558	△ 7,985	5 葬祭諸費	2,100	2,100	0
2 基金繰入金	46,613	92,011	△ 45,398	6 傷病手当金	744	744	0
6 繰越金	1	1	0	3 国民健康保険事業費納付金	995,297	1,021,187	△ 25,890
1 繰越金	1	1	0	1 医療給付費分	657,409	674,052	△ 16,643
7 諸収入	5,732	5,781	△ 49	2 後期高齢者支援金等分	261,510	268,850	△ 7,340
1 延滞金及び過料	701	750	△ 49	3 介護納付金分	76,378	78,285	△ 1,907
2 預金利子	1	1	0	4 保健事業費	67,320	66,540	780
3 雑入	5,030	5,030	0	1 特定健康診査等事業費	53,203	52,657	546
8 市債	1	1	0	2 保健事業費	14,117	13,883	234
1 財政安定化基金貸付金	1	1	0	5 基金積立金	338	11	327
				1 基金積立金	338	11	327
				6 諸支出金	13,717	8,927	4,790
				1 償還金及び還付加算金	10,967	6,177	4,790
				2 操出金	2,750	2,750	0
				7 予備費	1,000	1,000	0
				1 予備費	1,000	1,000	0
歳入合計	4,579,595	4,463,869	115,726	歳出合計	4,579,595	4,463,869	115,726

## 令和4年度氷見市育英資金特別会計予算(案)概要

歳 入				歳 出			
(単位：千円)							
款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 財産収入	35	1	34	1 教育費	8,689	7,737	952
1 財産運用収入	35	1	34	1 育英費	8,689	7,737	952
2 繰入金	3,438		3,438	2 予備費	540	540	
1 基金繰入金	3,438		3,438	1 予備費	540	540	
3 繰越金	1	1					
1 繰越金	1	1					
4 諸収入	5,755	8,275	△ 2,520				
1 貸付金収入	5,755	8,275	△ 2,520				
歳 入 合 計	9,229	8,277	952	歳 出 合 計	9,229	8,277	952

# 令和4年度氷見市介護保険特別会計予算（案）概要

保険事業勘定

歳 入				歳 出				(単位：千円)
款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
1 保険料	1,106,872	1,116,820	△ 9,948	1 総務費	142,712	146,705	△ 3,993	
1 介護保険料	1,106,872	1,116,820	△ 9,948	1 総務管理費	79,120	88,457	△ 9,337	
2 使用料及び手数料	100	100		2 徴収費	2,284	2,033	251	
1 手数料	100	100		3 要介護認定費	61,308	56,215	5,093	
3 国庫支出金	1,391,813	1,366,171	25,642	2 保険給付費	5,825,074	5,718,227	106,847	
1 国庫負担金	1,036,861	1,020,243	16,618	1 介護サービス等諸費	5,825,074	5,718,227	106,847	
2 国庫補助金	354,952	345,928	9,024	3 地域支援事業費	240,562	227,358	13,204	
4 支払基金交付金	1,625,960	1,594,342	31,618	1 介護予防事業費	191,124	180,588	10,536	
1 支払基金交付金	1,625,960	1,594,342	31,618	2 包括的支援事業費	49,438	46,770	2,668	
5 県支出金	888,138	868,187	19,951	4 基金積立金	421	13	408	
1 県負担金	856,289	838,179	18,110	1 基金積立金	421	13	408	
2 県補助金	31,849	30,008	1,841	5 諸支出金	28,218	27,392	826	
6 財産収入	421	13	408	1 諸支出金	1,403	1,403		
1 財産運用収入	421	13	408	2 操出金	26,815	25,989	826	
7 繰入金	1,212,112	1,162,380	49,732	6 予備費	1,000	1,000		
1 一般会計繰入金	955,481	944,004	11,477	1 予備費	1,000	1,000		
2 基金繰入金	256,631	218,376	38,255					
8 繰越金	1	1						
1 繰越金	1	1						
9 諸収入	12,570	12,681	△ 111					
1 延滞金、加算金及び過料	2	2						
2 雑入	12,568	12,679	△ 111					
歳 入 合 計	6,237,987	6,120,695	117,292	歳 出 合 計	6,237,987	6,120,695	117,292	



## 令和4年度氷見市介護保険特別会計予算(案)概要

介護サービス事業勘定

歳 入

歳 出

(単位：千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 サービス収入	14,988	14,475	513	1 事業費	27,110	26,994	116
1 予防給付費収入	14,988	14,475	513	1 介護予防サービス費	27,110	26,994	116
2 繰入金	12,081	12,442	△ 361				
1 一般会計繰入金	12,081	12,442	△ 361				
3 諸収入	41	77	△ 36				
1 雑入	41	77	△ 36				
歳 入 合 計	27,110	26,994	116	歳 出 合 計	27,110	26,994	116

令和4年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算(案)概要

歳入

歳出

(単位:千円)

款 項	令和4年度	令和3年度	比 較	款 項	令和4年度	令和3年度	比 較
1 後期高齢者医療保険料	565,171	532,284	32,887	1 総務費	15,628	63,967	△ 48,339
1 後期高齢者医療保険料	565,171	532,284	32,887	1 総務管理費	11,177	61,796	△ 50,619
2 使用料及び手数料	190	190	0	2 徴収費	4,451	2,171	2,280
1 手数料	190	190	0	2 後期高齢者医療広域連合納付金	739,277	707,735	31,542
3 繰入金	187,555	192,797	△ 5,242	1 後期高齢者医療広域連合納付金	739,277	707,735	31,542
1 一般会計繰入金	187,555	192,797	△ 5,242	3 諸支出金	2,150	2,150	0
4 繰越金	1	1	0	1 償還金及び還付加算金	2,150	2,150	0
1 繰越金	1	1	0				
5 諸収入	4,138	48,580	△ 44,442				
1 延滞金、加算金及び過料	400	400	0				
2 償還金及び還付加算金	2,150	2,150	0				
3 預金利子	1	1	0				
4 雑入	1,587	46,029	△ 44,442				
歳入合計	757,055	773,852	△ 16,797	歳出合計	757,055	773,852	△ 16,797

# 令和4年度人件費予算総括説明書（総括表）

（単位：千円）

区 分		一 般 会 計			水道事業会計	病院事業会計	下 水 道 事 業 会 計	国民健康保険 特 別 会 計	育 英 資 金 特 別 会 計	介 護 保 険 特 別 会 計	後期高齢者医療 事 業 特 別 会 計	合 計	
		一般分	事業費支弁分	合 計									
職員数 (人)	特別職	[1,485] 1,503			[5] 5			[12] 12	[1] 1	[32] 32		[1,535] 1,553	
	一般職	[ (4) ]	[735]	(5) 731	[10] 11	[3] 3	[9] 9	[19] 21		[40] 44	[7] 3	[823] (5) 822	
1	報 酬	501,186		501,186	150			7,117	10	62,060	122	570,645	
2	給 料	1,441,088 (10,666)	15,668	1,456,756 (10,666)	35,802	13,988	29,711	26,081		27,747		1,590,085 (10,666)	
3	職員手当等	887,997 (2,465)	5,908	893,905 (2,465)	19,524	6,988	13,910	13,022		25,393		972,742 (2,465)	
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	547,731 (2,551)	3,678	551,409 (2,551)	10,815	4,489	9,430	8,711		20,170	1	605,025 (2,551)	
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)	383,875		383,875	7,947	3,642	6,105	6,791		7,224		415,584	
合 計		3,761,877 (15,682)	25,254	3,787,131 (15,682)	74,238	29,107	59,156	61,722	10	142,594	123	4,154,081 (15,682)	
前 年 度		3,762,549 (16,113)	23,367	3,785,916 (16,113)	70,092	26,736	55,026	64,864	10	143,114	16,688	4,162,446 (16,113)	
比 較		△ 672 (△ 431)	1,887	1,215 (△ 431)	4,146	2,371	4,130	△ 3,142		△ 520	△ 16,565	△ 8,365 (△ 431)	
対前年度伸び率(%)		△ 0.02	8.08	0.03	5.92	8.87	7.51	△ 4.84		△ 0.36	△ 99.26	△ 0.20	

※職員数欄の[ ]は、前年度の予算定数

※職員数欄の( )は、再任用短時間勤務職員数の外書

※給料、職員手当、共済費及び合計欄の( )は、再任用短時間勤務職員の給与

# 令和4年度人件費予算総括説明書

## 1 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

区 分		一 般 会 計			水道事業会計	病院事業会計	下 水 道 事 業 会 計	国民健康保険 特 別 会 計	育 英 資 金 特 別 会 計	介 護 保 険 特 別 会 計	後期高齢者医療 事 業 特 別 会 計	合 計					
		一般分	事業費支弁分	合 計													
職員数 (人)	特別職	[1,485]		1,503	[5]	5			[12]	12	[1]	1	[32]	32		[1,535]	1,553
	一般職	[ (4) ]	[371]	(5) 366	[7]	8	[3]	3	[7]	7	[8]	8		[13]	14	[2]	[411] (5) 406
1	報 酬	167,687		167,687	150				180		10		7,104				175,131
2	給 料	1,407,063 (10,666)	15,668	1,422,731 (10,666)	30,515	13,988	26,510	26,081					27,747				1,547,572 (10,666)
3	職員手当等	827,593 (2,465)	5,908	833,501 (2,465)	18,064	6,988	13,206	12,484					14,800				899,043 (2,465)
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	477,905 (2,551)	3,678	481,583 (2,551)	9,643	4,489	8,750	7,673					8,993				521,131 (2,551)
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)	383,875		383,875	7,947	3,642	6,105	6,791					7,224				415,584
	合 計	3,264,123 (15,682)	25,254	3,289,377 (15,682)	66,319	29,107	54,571	53,209		10			65,868				3,558,461 (15,682)
	前 年 度	3,268,101 (16,113)	23,367	3,291,468 (16,113)	61,966	26,736	50,034	56,534		10			67,325	13,674			3,567,747 (16,113)
	比 較	△ 3,978 (△ 431)	1,887	△ 2,091 (△ 431)	4,353	2,371	4,537	△ 3,325					△ 1,457	△ 13,674			△ 9,286 (△ 431)
	対前年度伸び率(%)	△ 0.12	8.08	△ 0.06	7.02	8.87	9.07	△ 5.88					△ 2.16	△ 100.00			△ 0.26

※職員数欄の[ ]は、前年度の予算定数

※職員数欄の( )は、再任用短時間勤務職員数の外書

※給料、職員手当、共済費及び合計欄の( )は、再任用短時間勤務職員の給与

# 令和4年度人件費予算総括説明書

## 2 会計年度任用職員

(単位:千円)

区 分		一 般 会 計			水道事業会計	病院事業会計	下 水 道 事 業 会 計	国民健康保険 特 別 会 計	育 英 資 金 特 別 会 計	介 護 保 険 特 別 会 計	後期高齢者医療 事 業 特 別 会 計	合 計
		一般分	事業費支弁分	合 計								
職員数 (人)	特別職											
	一般職		[364]	365	[3] 3		[2] 2	[11] 13		[27] 30	[5] 3	[412] 416
1	報 酬	333,499		333,499				6,937		54,956	122	395,514
2	給 料	34,025		34,025	5,287		3,201					42,513
3	職員手当等	60,404		60,404	1,460		704	538		10,593		73,699
4	共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料)	69,826		69,826	1,172		680	1,038		11,177	1	83,894
5	負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金)											
	合 計	497,754		497,754	7,919		4,585	8,513		76,726	123	595,620
	前 年 度	494,448		494,448	8,126		4,992	8,330		75,789	3,014	594,699
	比 較	3,306		3,306	△ 207		△ 407	183		937	△ 2,891	921
	対前年度伸び率(%)	0.67		0.67	△ 2.55		△ 8.15	2.20		1.24	△ 95.92	0.15

## 令和4年度氷見市予算(案)重点事業

☆:新規 ◇:拡充

(単位:千円)

【ヒューマン】	20件	(計 1,269,687)
・ ぶり奨学プログラム事業費	地方創生推進課	7,957
・ 大学連携推進事業費	地方創生推進課	3,401
◇ 地域おこし協力隊事業費	地域振興課	74,778
・ ふるさと定住促進事業費	地域振興課	70,196
◇ 空き家活用まちづくり事業費	地域振興課	13,142
・ 移住定住促進事業費	地域振興課	19,551
・ 縁結び推進事業費	地域振興課	3,951
・ 出生祝い事業費	子育て支援課	19,300
・ 子育て支援サービス普及促進事業費	子育て支援課	4,038
・ 子育て支援総合コーディネーター事業費	子育て支援課	6,880
・ 家庭で子育て応援金給付事業費	子育て支援課	10,000
◇ 公立認定こども園整備事業費	子育て支援課	616,602
◇ 子ども発達支援施設整備事業費	子育て支援課	210,840
◇ 放課後児童対策事業費	子育て支援課	158,885
・ 不妊治療費助成事業費	健康課	14,290
◇ 子育て世代包括支援センター運営事業費	健康課	6,231
・ 関係人口構築推進事業費	商工振興課	3,665
・ 食のブランディング推進事業費	商工振興課	18,782
◇ 企業立地推進事業費(一部)	商工振興課	1,000
☆ トップスポーツ人材を活用した地域活性化事業費	スポーツ振興課	6,198

【デジタル】	16件	(計 263,551)
・ 情報通信管理費	秘書広報課	39,487
・ ケーブルネットワーク光化推進事業費	秘書広報課	28,256
◇ デジタル化推進事業費	秘書広報課	54,564
◇ 庁内ペーパーレス化推進事業費	秘書広報課	11,154
◇ 防災対策事業費(一部)	地域防災課	3,492
◇ 人材育成事業費(一部)	総務課	385
・ 電子入札システム共同利用事業費	財務課	3,014
◇ すくすく子育てサポート事業費(一部)	健康課	506
・ 除雪対策事業費(一部)	道路課	341
◇ 学校用ネットワーク整備事業費	教育総務課	13,389
・ 校務支援システム整備事業費	教育総務課	14,250
◇ 小学校ICT環境整備事業費	教育総務課	54,058
◇ 中学校ICT環境整備事業費	教育総務課	29,512
・ 学校ICT支援員等派遣事業費	学校教育課	9,317
・ プログラミング教室実施事業費	学校教育課	850
◇ ICT教育推進事業費	教育総合センター	976

## 令和4年度氷見市予算(案)重点事業

☆:新規 ◇:拡充

(単位:千円)

<b>【グリーン】</b>	<b>12件</b>	<b>(計 49,924)</b>
☆ SDGs推進事業費	地方創生推進課	6,565
☆ 公共施設脱炭素化推進事業費	財務課	19,745
・ 二酸化炭素排出抑制対策事業費	環境防犯課	1,375
☆ 脱炭素化推進事業費	環境防犯課	2,858
・ エネルギー構造高度化実証事業費	環境防犯課	1,371
・ 地域エネルギー活性化事業費	環境防犯課	2,500
◇ 学校給食地場産食材活用促進事業費	農林畜産課	2,047
・ 環境保全型農業直接支払事業費	農林畜産課	2,646
・ 氷見産材活用促進事業費	農林畜産課	900
・ ひみり山杉振興推進事業費	農林畜産課	2,567
☆ 海浜植物園営繕費(一部)	花みどり推進室	1,350
☆ スポーツ施設LED化推進事業費	スポーツ振興課	6,000
<hr/>		
<b>【芸術文化館を活かしたまちづくり】</b>	<b>5件</b>	<b>(計 142,417)</b>
◇ まんがのまちづくり推進事業費(一部)	観光交流課	3,825
☆ 芸術文化館管理運営事業費	新文化施設建設室	133,901
☆ ふるさと教育推進事業費	教育総務課	650
・ 市民文化プログラム推進事業費	教育総務課	3,700
・ 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業費	教育総合センター	341
<hr/>		
<b>【新型コロナウイルス感染症対策】</b>	<b>17件</b>	<b>(計 139,750)</b>
・ 消防広域事務委託費(一部)	消防総務課	1,165
・ 病院事業会計繰出金(一部)	財務課	3,027
・ 障害福祉サービス事業継続支援事業費	福祉介護課	1,500
・ 介護サービス事業継続支援事業費	福祉介護課	2,500
・ 生活困窮者自立支援金給付事業費	福祉介護課	2,690
・ 保育所等感染症防止対策事業費	子育て支援課	8,449
☆ 新しい生活様式・働き方対応促進事業費	商工振興課	680
◇ 企業立地推進事業費(一部)	商工振興課	1,000
・ 地域内経済循環促進事業費	商工振興課	4,620
◇ 新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	商工振興課	35,644
◇ 創業・継業支援事業費(一部)	商工振興課	12,640
☆ 小規模事業者経営改善資金融資利子補給事業費	商工振興課	1,089
◇ 観光振興事業費(一部)	観光交流課	21,593
◇ まんがのまちづくり推進事業費(一部)	観光交流課	7,040
☆ 大学生等緊急修学支援事業費	教育総務課	20,000
・ 小学校管理運営事業費(一部)	学校教育課	10,442
・ 中学校管理運営事業費(一部)	学校教育課	5,671

# 令和4年度氷見市予算（案）主な事業の概要

☆：新規事業、◇：拡充事業、・：継続事業

単位：千円

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
1	住みたいまち			
	(1) 災害に強い安全・安心なまちづくり			
	① 防災・減災対策の充実			
◇	防災対策事業費	23,513	スマートフォンタイプのデジタル無線機（8台）を新たに購入して、災害発生現場の情報収集体制の強化を図るとともに、防災行政無線の保守管理など情報伝達機能の確保を図る。	地域防災課
・	防災力向上事業費	13,439	防災拠点に配備する備蓄品（食料、ポータブル蓄電池、大型扇風機等）の充実や、各種防災訓練の実施、防災指導者の育成など、防災・危機管理体制の強化を図る。	地域防災課
	② 消防・救急救助体制の充実			
・	消防自動車購入費	114,782	購入後約21年が経過するなど、老朽化が著しい救助工作車及び仏生寺分団の消防ポンプ車を更新する。	消防総務課
・	防火水槽整備事業費	19,400	神代地内において消防水利を確保するため、耐震性防火水槽1基を新設する。	消防総務課
・	消防広域事務委託費	482,037	高岡市との消防広域化に伴い、人件費や施設維持管理費など、消防事務を高岡市に委託する。	消防総務課
	③ 災害に強い都市基盤の整備			
・	地域ぐるみ除排雪促進事業費	2,100	地域内道路等の除排雪作業や自力で除排雪が困難な高齢者宅の除排雪支援を行う自治会（早借、桑院、岩瀬・老谷）に対し、除雪機械を貸与する。	地域振興課
・	沿道林整備事業費	11,000	大雪や台風等による倒木を未然に防ぎ、道路の通行止めによる孤立集落の発生を防止するため、沿道林を整備する。	農林畜産課
・	県単治山事業費	48,300	崩壊地等の荒廃した山地を復旧する。（山腹工、流路工、測量設計）	ふるさと整備課
・	県単土地改良事業費	22,000	農道個別施設計画に基づき、農道橋の橋梁補修を行う。	ふるさと整備課
・	ため池耐震性調査事業費	46,200	堤体が決壊した場合に人家等への影響が大きい防災重点ため池の耐震性調査及び豪雨耐性調査を行う。	ふるさと整備課
・	県営中山間地域防災減災事業費負担金	39,200	老朽化により堤体が決壊する恐れのあるため池（9箇所）の改修等（事業主体：県）に係る経費を負担する。（新規：大浦大池、吉城池、豆田池・新豆田池）	ふるさと整備課
☆	団体営中山間地域防災減災事業費	7,000	防災上危険なため池（出ノ口大池、裏堤）の廃止に向けた測量設計を行う。	ふるさと整備課
・	余川川防災ダム管理事業費	12,959	余川川防災ダムの維持管理を行う。	ふるさと整備課



	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	市単河川改修事業費	37,800	浸水被害の解消に向けて緊急性の高い河川等（7箇所）を改修する。（新規：泉川、矢田部川、葛葉川、鞍骨川）	ふるさと整備課
・	緊急浸水対策事業費	28,417	浸水対策連絡協議会で策定された方針案を基に、十二町及び宮田地区で短期・中期対策を検討し、園地区で短期対策として主水路等施設を整備する。	ふるさと整備課
・	急傾斜地崩壊防止対策事業費	16,700	小杉地区において、急傾斜地崩壊防止対策工事を実施する。	ふるさと整備課
・	除雪対策事業費	125,787	冬期間の道路の安全を確保する中で除雪業務の効率化を図るため、リアルタイムで除雪車両の位置を把握できるGPS除雪管理システムを試行的に導入する。	道路課
・	除雪機械購入事業費	22,813	冬期間の円滑な交通を確保するため、老朽化した凍結防止剤散布車（1台）を更新する。	道路課
・	地域ぐるみ除排雪促進事業費	13,689	小型除雪機械を2台購入し、地域ぐるみの除排雪の支援を行う。（上田、余川）	道路課
・	消雪施設リフレッシュ事業費	47,200	老朽化の著しい消雪施設（7箇所）の改修・更新を行う。	道路課
・	都市計画再構築事業費	9,069	朝日丘地内の大規模盛土造成地において、土質調査や変動予測調査を実施して、防災意識の向上と円滑な避難につなげる。	都市計画課
・	安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費	2,073	地震に強い木造住宅の普及を図るため、一般住宅の耐震改修に対し助成する。	都市計画課
・	老朽管更新事業〔水道事業会計〕	457,290	耐用年数が経過した老朽管を耐震性のある管に更新し、管路の強靱化を図る。（5地区）	上下水道課
④ 安心な日常生活の確保				
・	消費者行政活性化事業費	467	消費生活相談員による相談窓口の設置や弁護士による多重債務相談を行うほか、高齢者等に通話録音装置の無料貸出し等を行う。	市民課
・	交通安全対策費	4,308	交通安全に対する啓蒙、広報活動及び交通安全対策等を、警察や関係機関と連携して行う。	環境防犯課
・	高齢者運転免許自主返納支援事業費	2,900	自主的に運転免許を返納する70歳以上の方に対し、公共交通機関の利用費及び運転経歴証明書の発行手数料を支援する。	環境防犯課
・	防犯対策費	1,430	氷見市防犯協会の活動を支援するとともに、警察及び関係団体と連携し防犯対策を行う。また、自治会等が行う防犯カメラ機器の購入及び設置に対して助成する。	環境防犯課
・	安全なまちづくりセンター設置事業費	100	氷見市安全なまちづくりセンターや地区組織と連携し、住民による自主的な防犯活動を推進するとともに、犯罪防止に配慮した環境整備を推進する。	環境防犯課
・	交通安全施設整備事業費	18,701	富山県湾岸サイクリングロードとして、環状南線の路面標示整備のほか、上泉下田子2号線等の防護柵設置などを行う。	道路課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	交通安全施設営繕費	3,278	交通安全施設（ガードレール、ガードパイプ等）の修繕を行う。	道路課
・	街灯維持管理費	34,600	夜間における歩行者の安全を確保するため、街灯の維持管理を行う。	道路課
(2) 誰もが元気に過ごせるくらしの充実				
① 持続可能な地域福祉の推進				
・	地域総合福祉活動推進事業費	8,800	地域ぐるみで支え合う総合福祉活動（ケアネット21事業）を推進する。	福祉介護課
・	地域福祉研修センター事業費	500	福祉関係専門職員の人材育成のための研修に助成する。	福祉介護課
・	安心生活創造事業費	6,090	14地区において、ひとり暮らし世帯や高齢者世帯に生活支援サービス（買い物支援、外出支援等）を行う。また、全21地区において、福祉防災マップ、要支援者個別支援計画の策定等を行う。	福祉介護課
・	地域セーフティネット活性化事業費	27,087	多機関協働マネージャーとしてコミュニティソーシャルワーカーを配置し、複雑化・複合化する生活課題に対し、福祉・医療・行政など重層的な支援体制の構築を推進する。また、地域の困り事を地域全体で支援する意識の醸成を進めるとともに、引きこもりの人を社会参加へと促すための支援等を行う。	福祉介護課
・	成年後見センター運営事業費	816	成年後見制度対象者の増加を見込み、相談から後見まで一貫した支援ができる成年後見センターを、県西部6市で共同運営する。	福祉介護課
・	高齢者生活支援施設利用者負担軽減事業費	3,000	低所得高齢者向けの短期入所施設「ひみサンテ」入所者の負担軽減を図るため助成する。	福祉介護課
・	地域づくり支援事業費	18,334	高齢分野の地域づくりに向けた支援事業を、高齢者、障害者など各分野の枠を越えて一体的に支援を行う。	福祉介護課
・	包括的相談支援事業費	76,737	高齢分野の相談支援事業を、高齢者、障害者など各分野の枠を越えて一体的に支援を行う。	福祉介護課
・	包括的支援事業費（高齢者等見守り・SOSネットワーク事業） 〔介護保険特別会計〕	1,373	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、認知症の方やその家族を支援するためのネットワークを構築する。	福祉介護課
・	包括的支援事業費 （認知症サポーター養成事業） 〔介護保険特別会計〕	240	認知症について理解し、認知症の方やその家族を支援する市民サポーターを養成する。	福祉介護課
② 介護・高齢者福祉の充実				
・	老人クラブ助成事業費	5,434	市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動費を助成する。	福祉介護課
・	老人保護対策事業費	8,916	経済的な理由等で居宅での生活が困難であり、養護老人ホームに入所している高齢者に対し、入所費用を助成する。	福祉介護課
・	特別養護老人ホーム建設資金借入金元金償還補助事業費	17,070	特別養護老人ホームの建設に伴う借入金の償還金に対し補助する。	福祉介護課
・	シルバー人材センター運営費補助金	10,063	氷見市シルバー人材センターに対し運営費を助成する。	福祉介護課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	老人休養ホーム運営事業費	24,367	指定管理者として、氷見市社会福祉協議会に老人休養ホーム寿養荘の管理運営を委託する。	福祉介護課
・	高齢者総合福祉支援事業費	11,876	地域住民による給食サービス・介護予防活動を支援するほか、要介護者ミドルステイ事業、ねたきり高齢者福祉金の支給等を行う。	福祉介護課
・	在宅医療多職種連携体制促進事業費	1,047	在宅患者が医療・介護サービスを一体的に受けることができるよう、医師や薬剤師等多職種が情報共有システムを通じて連携を深める。	福祉介護課
・	介護サービス事業継続支援事業費	2,500	介護サービス事業所に対し、新型コロナウイルス感染者が発生した際に必要な施設消毒費用等を支給する。また、感染者の発生時に、市の要請により一時的に利用者を受け入れた事業所に対し、協力給付金を支給する。	福祉介護課
・	介護サービス等給付事業費 〔介護保険特別会計〕	5,819,320	介護サービスに係る保険給付費を負担する。	福祉介護課
・	介護人材就労支援事業費 〔介護保険特別会計〕	2,200	市内で介護職員として新たに就職される人や、介護職としての知識や経験を活かして再就職を目指す人の就労を支援する「就労支援補助金」を支給する。	福祉介護課
・	包括的支援事業費 〔介護保険特別会計〕	49,438	地域包括支援センターにおいて、地域や民間業者と連携して高齢者の安否確認などの事業を行う。	福祉介護課
・	介護予防・日常生活支援総合事業費〔介護保険特別会計〕	181,651	介護予防等を目的に、足腰の機能向上に向けた教室を開催するなど通所型介護予防事業、介護予防教室等のサービスを行う。	福祉介護課
・	高齢者の保健事業費	4,790	高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することで、高齢者一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を行う。	市民課
③ 障害者福祉の充実				
・	障害者保護対策事業費	16,525	障害者及び障害児の保護者への福祉金の支給、身体障害者へのタクシーチケットの交付等を行う。	福祉介護課
・	障害福祉サービス支給事業費	924,474	介護給付（居宅介護、施設入所支援、療養介護、短期入所）、訓練等給付（グループホーム、就労移行支援ほか）等を行う。	福祉介護課
・	障害福祉サービス事業継続支援事業費	1,500	障害福祉サービス事業所に対し、新型コロナウイルス感染者が発生した際に必要な施設消毒費用等を支給する。また、感染者の発生時に、市の要請により一時的に利用者を受け入れた事業所に対し、協力給付金を支給する。	福祉介護課
・	地域生活支援事業費	67,995	障害者が地域で自立して生活できるよう、相談支援、活動の場の提供、手話通訳の派遣等を行う。また、介護保険の対象にならない障害者に対する訪問入浴サービス事業を行う。	福祉介護課
・	重度心身障害者等医療費助成事業費	155,110	重度心身障害者等の福祉の増進を図るため、重度心身障害者等に医療費の助成を行う。	福祉介護課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	障害者権利擁護事業費	944	障害者の権利擁護のため、虐待防止ネットワークの構築や成年後見制度の利用を支援する。	福祉介護課
・	児童発達支援サービス支給事業費	130,152	障害児通所サービス（児童発達支援、放課後等デイサービス等）に対し、給付費を支給する。	福祉介護課
④ 健康づくりの推進				
・	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	153,145	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回目の接種完了者に対し3回目のワクチン接種を行う。	健康課
・	健康診査事業費（特別会計含む）	151,820	生活習慣病の予防と早期発見のため、特定健康診査、がん検診等を実施するとともに、PET-CT検診に係る費用の一部を助成する。	市民課 健康課
・	健康教育・相談事業費	2,091	心身の健康に関する相談、保健指導等を行い、健康の保持増進を図る。また、市民が楽しみながら健康づくりを実践するきっかけづくりに向けて、呉西圏域健康ポータルサイトの利用促進を図る。	健康課
・	こころの健康づくり推進事業費	350	ゲートキーパー研修会や心の相談会等を開催し、市民の心の健康の保持増進を図るとともに、心の健康づくりのための支援体制の充実を図る。	健康課
・	訪問指導事業費	519	特定健診の後、糖尿病や高血圧等が疑われる人を訪問し、重症化予防等の保健指導を行う。	健康課
・	未病対策事業費	349	病気ではないが健康でもない「未病」の状態から健康に近づけるよう健康意識の向上や、健康づくりに取り組む市民の増加を図るため、生活習慣の改善を促す普及啓発活動等を行う。	健康課
☆	第3次氷見市ヘルスプラン21策定事業費	327	令和6年度から令和15年度までを計画期間とする「第3次氷見市ヘルスプラン21」の策定に向けて、市民アンケート調査を実施する。	健康課
・	ポイント制度推進事業費	1,960	健康寿命の延伸を目的に「氷見きときと健康ポイント」制度の周知を図り、ポイントを励みとして健康づくりの取り組みが継続するよう、制度の効果的な運用に努める。	健康課
◇	予防接種事業費	148,062	子どもの定期予防接種や、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を行うほか、風疹の抗体保有率の低い年代の男性に対する抗体検査及び予防接種等を行う。また、時限的に従来の定期接種の対象年齢を超えて、子宮頸がんワクチン接種を行う。	健康課
⑤ 地域医療の確保				
・	政策的医療等交付金 〔病院事業会計〕	426,595	救急医療、小児医療等の政策的医療を支援する。また、過疎等の経営条件の厳しい地域の中核病院に対する財政措置等により、市民病院の運営を支援する。	病院事業管理室
・	政策医療補助金交付金 〔病院事業会計〕	10,474	へき地巡回診療や看護職員研修等に対する県補助金を交付する。	病院事業管理室

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	医療機器等整備事業 [病院事業会計]	229,780	医療機能の維持・向上を図るため、医療機器や医療システム等を更新する。	病院事業管理室
◇	医学生・看護学生修学資金貸与 事業費[病院事業会計]	21,000	医学生（氷見梓）及び看護学生に対し、修学資金を貸与する。また、看護学生の修学資金について、令和4年度から60万円／年に拡充して、看護師確保対策の充実を図る。	病院事業管理室
⑥ 社会保障制度の適正な運営				
・	生活困窮者自立支援事業費	42,493	ふくし相談サポートセンターに、アウトリーチ支援員を配置し自立相談支援の強化を図る。また、就労支援や子どもの学習支援のほか、住居確保給付金を支給するなど、生活困窮者の自立を支援する。	福祉介護課
・	生活困窮者自立支援金給付事業費	2,690	総合支援資金の再貸付の終了や、再貸付が不承認となったことなどの事情で、更なる貸付を利用できない生活困窮世帯等に対し、支援金を支給する。	福祉介護課
・	生活保護扶助費	330,934	生活困窮者に対し、生活保護法に基づき保護費及び支援給付費を支給する。	福祉介護課
・	後期高齢者医療事業費	687,431	後期高齢者医療広域連合へ療養給付費及び事務費負担金を納付する。	市民課
(3) 快適で住みやすい都市環境の整備				
① 適正な土地利用の推進				
・	地籍調査事業費	3,327	適正な土地利用や管理等のため地籍調査を行い、不正確なままとなっている地籍を明確にする。	農林畜産課
・	まちなか整備事業費	112,066	JR氷見駅周辺における安全性の確保と利便性の向上を図るため、駅前道路整備及び駐車場整備を行う。また、芸術文化館の開館に合わせ、国道415号において、街灯機能の向上とストリートファニチャーの設置など景観デザイン整備を行う。	都市計画課
② 快適な生活基盤の構築				
・	危険老朽空き家対策事業費	10,190	土地や建物の寄附を前提とした危険老朽空き家の解体撤去を行う。また、危険老朽空き家を所有者等が取り壊す場合、その費用の一部を助成する。	地域振興課
・	都市公園整備事業費	146,800	氷見運動公園野球場のスコアボード整備及びテニスコートの詳細設計を行う。また、朝日山公園見晴らしの丘の安全性と利便性の向上を図るため、大型遊具の足場対策や公園の案内看板設置等を行う。	都市計画課
・	公営住宅長寿命化事業費	26,400	公営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の補修工事（台所排水管工事、浴室ユニットバス化等）を行う。	都市計画課
・	水道施設更新事業 [水道事業会計]	200,650	上田子NO.2配水池や老朽化した施設の機械・電気設備の更新を行い、安全な水の供給に努める。	上下水道課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	改築事業 [下水道事業会計]	290,000	環境浄化センターの主ゲート設備改築工事など、公共下水道ストックマネジメント計画に基づく改修工事等を行い、施設の長寿命化を図る。	上下水道課
・	公共下水道事業 [下水道事業会計]	48,000	下水道エリア内未整備地区の解消、農業集落排水区域の公共接続を行い、経営基盤の強化を図る。	上下水道課
◇	きれいな水づくり推進事業費	23,377	合併処理浄化槽の整備に対して助成する。国の制度改正により、新たに汲み取り便槽から合併処理浄化槽へ転換した場合も助成対象となる。	上下水道課
③ 利便性の高い道路網の整備				
・	街路リフレッシュ整備事業費	10,200	市街地の老朽化した道路側溝（3路線）の改修を行う。（新規：新町向島線）	道路課
・	道路維持補修事業費	83,584	道路の草刈りや街路樹の管理、各地区への補修用原材料の支給、道路等の維持補修を行う。	道路課
・	道路舗装補修事業費	66,900	富山県湾岸サイクリングロードとして、環状南線の舗装補修のほか、損傷の著しい道路（7路線）の舗装補修を行う。（新規：内山線）	道路課
・	道路空間整備事業費	58,700	市街地周辺地区の老朽化した道路側溝（7路線）の改修を行う。（新規：沖布中央線）	道路課
・	辺地債道路整備事業費	57,700	中山間地等における道路（5路線）について、辺地債を活用して整備する。（新規：久目穴田線、白川向出線）	道路課
・	市単道路改良事業費	66,900	市内道路（8路線）の改良工事等を行う。（新規：下稻積野線、有磯1号線、阿尾中央線、飯久保矢田部線、中泉七分一線）	道路課
・	社会資本整備総合交付金道路改良事業費	208,650	環状南線など6路線の道路整備等を行う。	道路課
◇	道路構造物補修事業費	10,000	道路構造物長寿命化計画のうち、トンネル長寿命化計画の策定、橋りょう長寿命化計画の修正を行う。	道路課
・	橋りょうリフレッシュ事業費	196,000	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋りょう補修（9箇所）及び橋りょう点検を行う。（新規：指崎線、早借線、向田線、国見線）	道路課
④ 地域交通網の確保				
・	NPOバス運営推進事業費	27,429	NPOバスを運行するNPO法人（八代・余川谷・上庄谷）を支援する。	地域振興課
・	生活路線バス維持対策事業費	390	市内バス路線の乗降調査等を実施し、生活路線バスの維持対策を行う。	地域振興課
・	城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費	7,328	JR城端線・氷見線のLRT化の実現可能性に関する調査・研究のほか、観光列車「べるもんた」の運行など、両線の利用促進を図る。	地域振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
☆	地域公共交通計画策定事業費	3,201	市内公共交通の持続可能性の確保に向けて地域公共交通計画を策定するにあたり、各種調査や計画素案の検討を行う。	地域振興課
(4) 人と自然が共生する環境づくり				
① 循環型社会の形成				
・	リサイクルプラザ管理運営事業費	40,914	市内の一般廃棄物収集運搬業許可業者への委託により、施設の運転管理業務を行う。	環境防犯課
・	リサイクルプラザ営繕費	2,000	各種プラント設備等を正常に稼働させるために必要な修繕を行う。	環境防犯課
・	ごみ減量化リサイクル推進事業費	3,390	資源集団回収に対して報奨金を支給するほか、生ごみ堆肥化容器、電気式生ごみ処理機の購入等に対して助成する。	環境防犯課
② 環境保全活動の推進				
・	環境美化推進事業費	13,254	快適で住みよいまちづくりのため、市民と協働で環境美化を推進するほか、不法投棄の防止対策、市民一斉清掃、海岸清掃等を行う。	環境防犯課
◇	合葬施設整備事業費	49,406	市営墓地の持続性を確保するとともに、墓地に対する市民ニーズに応えるため、東原墓地公園内に納骨堂など合葬施設を整備する。	環境防犯課
◇	景観づくり事業費	9,268	まちなみの景観形成と賑わい創出のため、住民アンケートや住民ワークショップのほか、専門家等を交えた検討委員会などを行う。	都市計画課
・	海浜植物園管理事業費	57,528	施設の指定管理者であるアクティオ(株)に管理運営を委託する。	花みどり推進室
・	花と緑の地域づくり事業費	1,562	緑花啓発として花と緑の講習会やイベントを開催するほか、河川や道路などの緑花整備や、市内緑花関係者に対し花壇造成・改良等の支援を行う。	花みどり推進室
(5) 活気にあふれる地域づくり				
① 市民によるまちづくりの促進				
・	ボランティアセンター活動事業費	7,220	市ボランティア総合センターの運営に要する経費に対して補助する。	地域振興課
・	コミュニティ助成事業費	6,000	(一財)自治総合センターの宝くじ受託事業を活用して、自治会が行うコミュニティ活動に要する経費を助成する。	地域振興課
・	おらっちゃ創生支援事業費	9,062	豊かで住みよい個性あるふるさとづくりを推進するため、自治会や団体等が実施する地域づくりやコミュニティ活動に要する経費に対して補助する。	地域振興課
◇	地域おこし協力隊事業費	74,778	「地域おこし協力隊」を積極的に受け入れ、地域住民や団体等と連携した地域づくりを通して、隊員の地域への定住と起業を支援する。(予定隊員数15名)	地域振興課
・	協働のまちづくり推進事業費	1,232	地域づくり講演会を開催するとともに、地域と学生の「域学連携」による地域づくり、人づくりを推進する。	地域振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	地域生活基盤整備支援事業費	14,100	自治会が自主的・計画的に実施する地域内の社会資本の整備等に要する経費を補助する。	地域振興課
・	持続可能な地域づくり支援事業費	11,994	複雑・多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会をつくっていくため、その活動母体となる「地域づくり協議会」の設立・運営を支援する。	地域振興課
・	水路整備地域支援事業費	3,000	地域が主体となって実施する水路関連整備事業に対し支援を行う。	ふるさと整備課
・	道路整備地域支援事業費	10,000	地域が主体となって実施する道路関連整備事業に対し、原材料の支給等の支援を行う。	道路課
② IJUターンの促進				
・	ぶり奨学プログラム事業費	7,957	氷見市で育った子どもたちが更なる成長のために進学し、氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるように支援するため、「ぶり奨学助成制度」や「ぶり奨学交流事業」などを実施する。	地方創生推進課
・	ふるさと定住促進事業費	70,196	転入者や市内在住の子育て世帯、新婚世帯などへ住宅取得費用等を助成し、地域コミュニティの維持や移住・定住の促進を図る。	地域振興課
◇	空き家活用まちづくり事業費	13,142	令和4年度から、氷見市空き家情報バンクに登録又は物件の成約に至った場合、空き家所有者に対し奨励金を交付するとともに、空き家優良物件化支援補助金の補助限度額を増額して、空き家の更なる利活用を促進する。	地域振興課
・	移住定住促進事業費	19,551	移住へのきっかけづくりから、移住、定住までの支援を一貫してサポートする「氷見市IJU応援センター」の運営や、首都圏等における移住フェア及び移住セミナーへの出展など、積極的な情報発信を行い、移住・定住の促進を図る。	地域振興課
・	定住者受入モデル地域支援事業費	620	定住人口の増加を図るため、定住者受入に意欲的な地域の受入体制の構築、強化等の取組を支援する。（論田・熊無地区：2年目）	地域振興課
③ 多様な交流の推進				
☆	シティプロモーションブック制作費	2,101	氷見の魅力を発信する冊子等を制作し、多くの人に本市の魅力を知らってもらうため、デジタル媒体の活用と多言語化により、広く情報発信を行う。	秘書広報課
・	関係人口構築推進事業費	3,665	氷見きときとファンクラブ会員の拡大を図るとともに、会員が地域住民とつながる体験企画として、新たに「ふるさと体験」等を実施する。また、川崎市や横浜市等の中学生を対象とした「氷見スタディーツアー」を開催して、若者との交流人口の創出・拡大を図る。	商工振興課
・	都市と農山漁村交流促進事業費	250	都市と農山漁村の交流を通じた地域の活性化を図るため、灘浦地区においてとやま帰農塾を実施する。	観光交流課



	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
◇	「とやまの田舎」交流支援事業費	800	地域固有の魅力を生かした都市住民との交流を促進するため、久目地区に加え、新たに速川地区で実施する交流イベントを支援する。	観光交流課
・	スポーツ少年団交流事業費	495	姉妹都市の大町市・島田市と氷見市の小学生がスポーツ交流等を行う。	スポーツ振興課
・	学校法人日本体育大学連携事業費	875	学校法人日本体育大学との「体育・スポーツの振興に関する協定」に基づき、双方の資産を活用した連携事業を実施する。	スポーツ振興課
2	働きたいまち			
	(1) 食を生かしたまちづくり			
	① 健全で豊かな食生活の実現			
・	食文化・食育推進事業費	1,169	「氷見ならではの食」を伝承する料理教室の開催など、食文化の継承を図るとともに、氷見の食材を使った料理教室の開催を通して、郷土の食材や食文化への理解を深め、食育を推進する。	商工振興課
◇	学校給食地場産食材活用促進事業費	2,047	市内青果店と連携して学校給食での地場産食材の活用を促進する中で、新たに貯蔵庫を借り上げて、試行的に「じゃがいも」の供給を開始するとともに、供給期間を延伸する。	農林畜産課
・	氷見のおさかな給食推進事業費	1,600	給食に氷見の魚を提供することにより、氷見の魚に対する好奇心や味覚を形成し、魚離れの改善や魚価の向上を図る。	水産振興課
・	氷見の魚を知ろう事業費	488	小学生が、鰯や黒鯛のさばき方を見学し、味わうことにより、魚食文化について理解を深め、地産地消の促進を図る。	水産振興課
	② 食を核とした地域産業の活性化			
・	氷見農ブランドづくり育成支援事業費	4,000	農産品のブランド力向上のため、農業者等の自主的な取組みのほか、農業機械の免許取得や農作業の軽労化に向けたドローン操縦の認定資格取得に要する経費等に対して助成する。	農林畜産課
☆	とやまの園芸産地グレードアップ事業費補助金	24,707	経営の複合化による生産者数や産地の拡大を図るため、自動草刈機やコンテナなど農業機械・施設の整備に対して助成する。	農林畜産課
・	氷見産米品質向上対策事業費	750	市全体の1等米比率の堅持・向上を図るため、「米穀用色彩選別機およびその付帯設備」等の導入経費に対して助成する。	農林畜産課
・	氷見牛ブランド支援事業費	12,397	畜産農家による子牛の購入等に対して助成するなど、氷見牛ブランド促進協議会と連携し、ブランド力の向上を図る。	農林畜産課
	③ 食の魅力発信の推進			
・	食の魅力発信推進事業費	8,259	「ひみ食彩まつり」など氷見の里山・里海の豊かな食の魅力を活用したイベントの開催やプロモーションを展開し、その魅力を国内外へと積極的に発信する。	商工振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 食のブランディング推進事業費	18,782	首都圏等の関係店舗（ツナグ場）を活用した氷見の食の魅力発信や、氷見における食文化体験型ツーリズム等の実施など、都市住民との関係性の構築や、市内の食関連事業者の販路拡大に向けた支援を行う。	商工振興課
(2) 持続可能な農林水産業の振興				
① 農業の振興				
☆	氷見牛生産基盤強化支援事業費	20,424	氷見牛の生産基盤強化を図るため、JA氷見市が針木地内で行う牛舎建設用地の造成費に対して助成する。	農林畜産課
・	中山間地域等直接支払事業費	93,296	中山間地域の耕作放棄を防止し、地域の活性化や多面的な機能を確保するため、集落協定に基づく農業生産活動を行う集落に対して交付金を支給する。	農林畜産課
◇	地域一斉防除事業費	5,242	病虫害防除を徹底し、良質米の生産向上を図るため、カメムシの地域一斉防除に対して助成するとともに、新たに、イナゴの防除に対して助成する。	農林畜産課
・	鳥獣被害防止対策事業費	44,844	放任果樹の伐採など集落ぐるみの取組みを推進・支援するとともに、被害防除のための侵入防止柵の設置に対して助成する。また、有害鳥獣捕獲の担い手確保のため、狩猟免許試験手数料及び講習会受講料に対して助成する。	農林畜産課
・	水田農業経営確立対策事業費	9,247	需要に応じた米の生産を行うとともに、転作作物の生産振興による水田のフル活用を推進するため、収益性の高い作物の生産を支援する。	農林畜産課
・	多面的機能支払事業費	135,425	地域の共同活動による農地・農業用施設の適切な保安全管理や、施設の長寿命化などの取組みに対して交付金を支給する。	農林畜産課
・	環境保全型農業直接支払事業費	2,646	有機農業や農薬の低減など環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して交付金を支給する。	農林畜産課
・	棚田保全活動支援事業費	500	棚田地域（細越・長坂地区）の農地等の保全及び利活用に係る活動を支援する。	農林畜産課
・	棚田オーナー事業費	350	中山間地域における棚田の保全と都市住民との交流活動を支援する。	農林畜産課
・	市単土地改良事業費補助金	5,000	地域が主体となって実施する土地改良施設整備に対し助成を行う。	ふるさと整備課
・	国営・附帯県営かんがい排水事業維持管理費補助金	16,498	国営・付帯県営で造成された施設（五位ダム、パイプライン等）の維持管理費に対し補助する。	ふるさと整備課
◇	県営ほ場整備事業費負担金	19,800	県が実施する大区画ほ場整備（4箇所）に係る経費を負担する。（新規：粟原地区）	ふるさと整備課
② 林業の振興				
・	森林組合育成強化事業費	1,017	富山県西部森林組合の高性能林業機械導入等に係る経費の一部を負担する。	農林畜産課
・	松くい虫防除事業費	2,154	海岸保安林の松くい虫防除のための薬剤散布を行う。	農林畜産課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 流域森林総合整備事業費	2,504	森林組合が行う造林、下刈等に対して助成する。	農林畜産課
	・ 森林整備地域活動支援事業費	384	森林組合の行う森林経営計画作成促進事業を支援する。	農林畜産課
	・ 氷見産材活用促進事業費	900	氷見産木材を使用した住宅建築等や木質バイオマスストーブ設置に対して助成する。	農林畜産課
	・ 高齢級人工林機能強化事業費	4,407	高齢級人工林の主伐に際し、低質材を林内から林道縁まで集材する経費を助成する。	農林畜産課
	・ 水と緑の森づくり事業費	61,661	水と緑の森づくり交付金を活用し、里山再生整備事業（16地区）、みどりの森再生事業（2地区）、優良無花粉スギ「立山森の輝き」普及推進事業（6地区）を行う。	農林畜産課
	・ ひみ里山杉振興推進事業費	2,567	林業就業意欲を高めることを目的とした研修会・機械講習会の開催や、首都圏等の展示会への出展による市産材商品PR、首都圏自治体等との連携可能性調査等を実施する。	農林畜産課
	・ 県単林道改良事業費	22,300	林道氷北線及び林道味川一の瀬線（いずれも新規）を改良する。	ふるさと整備課
	☆ 林道点検診断保全整備事業費	3,200	林道氷北線など2路線について、橋梁の点検診断を実施する。	ふるさと整備課
③ 水産業の振興				
	・ 漁村活性化推進事業費	479	水産業の後継者育成のための漁業体験事業などを実施する。	水産振興課
	・ 海の種づくり推進事業費	150	水産資源の維持培養を図るため、クルマエビの種苗の放流を行う。	水産振興課
	・ 水産多面的機能発揮対策事業費	1,643	漁業者等が行う多面的活動（藻場の保全・種苗放流・漂流漂着物の処理）を支援する。	水産振興課
	◇ 水産業振興事業費	1,931	水産教育の振興や後継者育成の観点から関係団体を支援するとともに、改修後の富山県栽培漁業センターにおいて、新たに施設見学のための受付案内業務を行う。	水産振興課
	・ 浜の活性化推進事業費	5,102	水産業の活性化に向け、ウニ養殖の検証や新規就業者の確保など、漁業者等が新たな事業に取り組むための足掛かりをつくる。	水産振興課
	・ 水産物供給基盤機能保全事業費	9,250	漁港施設の長寿命化と更新コストの平準化・縮減を図るため、女良漁港の機能保全工事を行う。	水産振興課
	☆ 漁港機能増進事業費	31,510	宇波・大境漁港において、利用者の安全性を確保するため、消波ブロックの嵩上げなど漁港機能の増進を図る。	水産振興課
	☆ 市営漁港長寿命化事業費	10,822	市営漁港の個別施設計画に基づき漁港施設の長寿命化を図るとともに、維持管理費用の縮減に努める。	水産振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
(3) 商工業の活力が持続・発展するまちづくり				
① 企業誘致の推進と既存企業への支援				
◇	企業立地推進事業費	4,893	呉西圏域連携によるビジネス交流交歓会等への参加など、企業誘致を継続的に行うとともに、既存企業の事業拡大に向けた支援を行う。また、新たにサテライトオフィス開設に関する補助制度を創設して、市内の空き家、空き店舗、廃校等へのサテライトオフィスの誘致を行う。	商工振興課
・	転勤者用住宅管理運営事業費	7,649	転勤者用住宅の管理運営を行う。	都市計画課
② 地域産業・企業の支援				
・	小口事業資金あつ旋融資事業費	489,005	中小企業者の資金調達を円滑にし経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に預託貸付を行うとともに、融資の際に発生する信用保証料を事業者に補助する。	商工振興課
・	小規模企業団地運営事業費	2,046	事業スペースを提供するベンチャースペース氷見を運営する。	商工振興課
・	中小企業等振興資金融資事業費	206,596	中小企業者の資金調達を円滑にし経営基盤の安定・強化を図るため、市内金融機関に預託貸付を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対応融資資金の利子補給を行う。	商工振興課
◇	創業・継業支援事業費	24,640	創業や、まちなかでの出店に対する経費を助成する。また、新たに継業に関する補助制度を創設し、創業者、まちなか出店者、継業者を支援することにより、地域経済活力の維持・向上を図る。	商工振興課
☆	小規模事業者経営改善資金融資利子補給事業費	1,089	日本政策金融公庫が小規模事業者に対して無担保・無保証で融資を行う「小規模事業者経営改善資金融資」の利子補給を行う。	商工振興課
・	地域内経済循環促進事業費	4,620	市内消費を拡大させ市内経済循環率を高めるため、氷見商工会議所が発行する「ひみキトキト商品券」及び電子地域通貨「ひみPay」の発行に要する経費を補助する。	商工振興課
◇	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	35,644	市民生活と地域経済を支援するため、プレミアム付き「ひみPay」や「ひみキトキト商品券」を販売する。また、「ひみPay」のプレミアム率を「ひみキトキト商品券」より10%高い30%にするとともに、「ひみPay」に専用のQRカードを導入して、1台のスマホで家族分のチャージを可能とする。	商工振興課
◇	ふるさと納税推進事業費	204,992	ふるさと納税の返礼品受注による地域産業の活性化を図るため、新規事業者の開拓、新規返礼品の開発などの支援を行うとともに、新たにWEB広告を活用して積極的なPRを図る。	商工振興課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
③ 中心市街地の活性化				
◇	まちなか活性化事業費	47,880	まちなかの魅力向上を図るため、チャレンジショップの運営のほか、新たに「まちなか支援員」を配置して、創業やまちなか出店、継業の支援を行う。また、市内事業者の事業継続と売上拡大等に向け、氷見市ビジネスサポートセンターにおいて、事業者の新商品・新サービスの開発、経営の効率化などの伴走型支援を行う。	商工振興課
④ 産業人材の確保・育成				
・	雇用・勤労者福祉対策推進事業費	2,484	中小企業の従業員の福祉の向上と雇用の安定を図るために福祉対策事業を実施する。	商工振興課
☆	新しい生活様式・働き方対応促進事業費	680	アフターコロナ・ウィズコロナにおける新しい生活様式・働き方への対応を促進するため、セミナーや優良企業の表彰を行う。	商工振興課
(4) 戦略的な観光の振興				
① 戦略的な観光振興				
・	北陸新幹線2次交通運行事業費	4,800	北陸新幹線新高岡駅からの2次交通として新高岡駅・ひみ番屋街・和倉温泉を結ぶ高岡和倉間高速バスの運行を支援する。	地域振興課
・	まちなかモビリティ運行事業費	4,122	中心市街地への回遊を促すため、まちなか回遊促進モビリティ（ヒミカ）の運行を行う。	地域振興課
◇	観光宣伝事業費	11,905	川崎市をはじめとする浅野総一郎翁ゆかりの都市等との交流を促進するとともに、新たに、東京都庁やさいたま市での出向宣伝を行うなど、本市への誘客の促進を図る。	観光交流課
◇	観光振興事業費	44,343	宿泊割引キャンペーンを実施して市内宿泊者数の回復を目指すほか、新たに、サイクルツーリズムの推進に向けた補助制度の創設や、長坂地区が取り組む体験プログラムの提供体制構築に向けた支援等を行い、滞在型観光など観光地としての魅力向上を図る。	観光交流課
◇	国際観光振興事業費	13,787	中国浙江省での友城交流展への出展のほか、台湾高雄市で開催される獅子舞コンペティションでの実演や観光プロモーションを通じて、本市への関心を高め、インバウンド誘致につなげる。	観光交流課
・	コンベンション推進事業費	3,636	市内で開催されるコンベンション及び修学旅行に対して助成する。	観光交流課
・	おもてなし環境整備事業費	453	おもてなし力のレベルアップに向けた観光事業者の研修等の取組みに対して助成する。	観光交流課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
② 地域資源を生かした魅力ある地域づくり				
・	農業遺産活用事業費	4,678	市民への普及・啓発に努め、農業遺産に関する取組みを氷見の誇りとして地域全体を巻き込んだ活動に発展させる。	地方創生推進課
◇	まがのまちづくり推進事業費	38,553	新たなキャラクターモニュメントの設置等まんがロードの整備や、巨大壁画のリニューアルを行うとともに、芸術文化館において「忍者ハットリくん」及び「怪物くん」のアニメーション上映を行うほか、氷見市潮風ギャラリーの展示内容の充実を図るなど、ハード・ソフトの両面から「まがのまち」としての魅力向上を図る。	観光交流課
・	漁業文化交流センター管理運営事業費	19,776	施設の指定管理者である氷見市観光協会に管理運営を委託する。	観光交流課
・	田園空間博物館管理運営事業費	4,950	獅子舞ミュージアム、お休み処熊無、乱橋池トンボハウスの管理運営を行う。	観光交流課 農林畜産課
(5) エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの利用促進				
① 脱炭素化社会の推進				
☆	公共施設脱炭素化推進事業費	19,745	二酸化炭素排出量の削減に向け、市庁舎において照明のLED化を進めるとともに、公共施設におけるLED化計画を策定する。	財務課
・	二酸化炭素排出抑制対策事業費	1,375	ESCO事業により改修した公共施設（ふれあいスポーツセンター、市民プール・トレーニングセンター、消防署、斎場）の照明や空調設備の管理（電気料削減のためのサービスの提供）を委託する。	環境防犯課
☆	脱炭素化推進事業費	2,858	令和3年度に策定した「氷見市ゼロカーボン戦略」に基づき、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、「氷見市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定する。	環境防犯課
・	道路照明灯LED更新事業費	9,000	道路照明の水銀ランプ及びナトリウムランプを、LEDへ計画的に改修する。	道路課
☆	海浜植物園営繕費（敷地内照明のLED化）	1,350	施設敷地内の街灯や照明等を、順次LEDに切り替えることにより消費電力を抑え、環境に配慮した持続可能な施設運営を行う。	花みどり推進室
☆	スポーツ施設LED化推進事業費	6,000	湖南小学校のナイター照明をLEDに改修する。	スポーツ振興課
② エネルギーの地産地消				
・	地域エネルギー活性化事業費	2,500	住宅に創エネ設備（太陽光発電システム等）や蓄エネ設備（家庭用蓄電池等）等を導入し、電力会社と系統関係の契約を締結した個人に対し、補助金を交付する。	環境防犯課
・	エネルギー構造高度化実証事業費	1,371	市内全体のエネルギーコストを循環させる仕組みの構築に向けたエネルギーマネジメントシステムの運用を行う。	環境防犯課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
3	育てたいまち			
	(1) 結婚・出産しやすい環境づくり			
	① 結婚の希望をかなえる環境づくり			
	・ 縁結び推進事業費	3,951	婚姻率の向上に向けて、婚活イベントの開催や、縁結びおせっかいさんによる婚活相談会の実施など、結婚を希望する方への支援を行う。	地域振興課
	② 出産の希望をかなえる環境づくり			
	・ ウェルカムベビー事業費	169	中学2年生を対象に赤ちゃんとのふれあい体験を通して、命の大切さを学んでもらう。	子育て支援課
	・ 不妊治療費助成事業費	14,290	不妊検査及び不妊治療を受けている夫婦の負担軽減のため、不妊治療、不育症及び男性不妊治療の治療費に対して助成する。	健康課
	・ 産科医確保支援事業費	2,500	減少する産科医確保のため、市内の産科医に対して分娩費用の一部を補助する。	健康課
	◇ 子育て世代包括支援センター運営事業費	6,231	妊産婦及び乳幼児の相談、保健指導、関係機関との連絡調整などを行い、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を提供する。また、家事代行サービス事業者を派遣する産後ヘルパー事業について、利用可能回数を増やすとともに、利用期間を延長する。	健康課
	(2) 仕事と両立できる子育て支援の充実			
	① 子育て支援の充実			
	・ 出生祝い事業費	19,300	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出生祝い（地域商品券又は電子地域通貨）を贈る。	子育て支援課
	・ 子育て支援サービス普及促進事業費	4,038	子どもが生まれた家庭に「とやまっ子育て応援券」を配布し、子育てサービスの利用促進を図る。	子育て支援課
	・ 家庭で子育て応援金給付事業費	10,000	満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所や認定こども園に預けず家庭で保育する世帯に対し、「家庭で子育て応援金」を支給する。	子育て支援課
	・ 母子・父子自立支援給付金支給事業費	4,531	母子家庭等の経済的自立等を図るため、就労に効果的な資格取得等に対し、給付金を支給する。	子育て支援課
	・ ひとり親家庭等医療費助成事業費	19,557	ひとり親家庭等の医療費（自己負担分）を助成する。	子育て支援課
	・ ひとり親家庭等子育て支援事業費	434	ひとり親家庭等の小学校終了前児童に対し、ファミリーサポートセンター利用料を助成する。また、ひとり親家庭等に小学校入学・中学校入学卒業祝金を支給する。	子育て支援課
	・ こころのはぐくみファーストブック事業費	537	3～4カ月児健診を受診する親子を対象に絵本を配布するとともに、乳幼児に適した絵本の選び方や適した読み聞かせを実践する。	子育て支援課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	要保護児童対策事業費	686	関係機関等が連携し、要保護児童への適切な対応を図るとともに、虐待などの予防教育を普及促進するためのワークショップを開催する。	子育て支援課
・	児童手当支給事業費	488,130	中学3年生までの子どもを養育する保護者に支給する。	子育て支援課
・	保育所・幼稚園あつたかご飯給食実施事業費	5,572	保育所及び認定こども園の子どもたちに、氷見産コシヒカリによるご飯給食や氷見牛などの地元食材を提供する。	子育て支援課
・	子育て支援総合コーディネーター事業費	6,880	保護者等が多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業を適切に選択し、円滑に利用できるよう支援を行うコーディネーターを配置する。	子育て支援課
◇	子ども発達支援施設整備事業費	210,840	いきいき元気館を改修し、支援が必要な子どもの相談・訓練機能を持たせた子ども発達支援施設を整備する。	子育て支援課
・	児童扶養手当支給事業費	97,828	18歳までの子どもがいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給する。	子育て支援課
・	子ども・妊産婦医療費助成事業費	118,669	中学3年生までの子どもの入院・通院医療費と特定の疾病を有する妊産婦の医療費（自己負担分）に対し助成する。	子育て支援課
・	妊産婦健康診査事業費	25,737	妊婦（14回）及び産婦（2回）の健康診査のほか、妊婦歯科健康診査（1回）に対し助成する。また、出生後に初めて受ける新生児聴覚検査に対し助成する。	健康課
・	歯っぴいむし歯予防事業費	1,233	乳幼児期から、むし歯予防教育・相談を行うとともに、幼児健診等において、希望者に対し継続的なフッ素塗布を行う。また、保育所や認定こども園において、フッ素洗口を行う。	健康課
◇	すくすく子育てサポート事業費	2,802	発達障害など育児に関する不安の解消等を行うため、相談会や育児教室などの支援を行う。また、新たにスマートフォンアプリを導入し、予防接種や健診等に関する情報のプッシュ通知や、子育てに関する動画配信など、保護者の利便性向上を図る。	健康課
・	子育てはっぴースタディ事業費	490	「子どもの生活習慣病予防等事業」、「じいじとばあばのハッピー孫育て講座」、「ババママ体験教室」を行う。	健康課
② 仕事と子育てが両立できる環境の整備				
・	子育て支援スタッフ育成・発掘事業費	500	地域の子育て支援に携わるスタッフを発掘、育成するための研修を実施する。	子育て支援課
・	延長保育促進事業費	30,900	公立保育所2園・私立保育所3園・認定こども園7園にて延長保育を行う。	子育て支援課
・	病児・病後児保育事業費	18,126	病児・病後児保育を実施している私立保育所及び認定こども園（計4園）に対し助成する。	子育て支援課
・	特別保育事業費	42,934	一時預かり事業や障害児保育等を実施している私立保育所及び認定こども園に対し助成する。	子育て支援課
・	地域子育てセンター推進事業費	80,219	子育て親子の交流の場の提供や子育て等に関する相談・援助を実施する。	子育て支援課



	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	保育所民営化推進事業費	10,648	みどり・上庄・海清保育園、ひみ中央こども舎、あさひの丘こども園の建設に係る償還元金に対し補助する。	子育て支援課
・	民間保育所等育成事業費	6,103	私立保育所3園・認定こども園7園での職員研修に要する経費に対し助成する。	子育て支援課
◇	民間保育所等施設給付事業費	1,134,613	私立保育所3園、認定こども園7園、事業所内保育所1園及び広域入所施設において、児童の保育・教育を行うための給付のほか、教育認定児童の預かり保育等の施設利用に対する給付を行う。また、新たに、保育士や幼稚園教諭等の処遇改善のための支援を行う。	子育て支援課
◇	公立認定こども園整備事業費	616,602	老朽化している新町保育園を新築し、中核機能を持たせた公立幼保連携型認定こども園を整備する。	子育て支援課
・	児童福祉施設併設型民間児童館運営事業費	7,000	速川児童館の運営費に対し助成する。	子育て支援課
◇	放課後児童対策事業費	158,885	公民館や学校の空き教室などを利用し、地域等の運営で放課後児童クラブ（学童保育）を、21箇所で開催する。また、新たに、放課後児童支援員や補助員等の処遇改善のための支援を行う。	子育て支援課
・	とやまっ子さんさん広場推進事業費	1,000	地域の力を活かした、子どもの居場所づくりに取り組む団体に対し助成する。	子育て支援課
・	ファミリーサポートセンター事業費	4,439	子どもの一時預かり等の相互援助活動を行うファミリーサポートセンターを運営する。	子育て支援課
・	保育所等感染症防止対策事業費	8,449	公立保育所3園、民間保育所3園、認定こども園6園、事業所内保育所2園、放課後児童クラブ21クラブ等に対して、感染症防止のための消耗品及び備品の購入費を助成する。	子育て支援課
・	孫とおでかけ支援事業費	4,475	氷見市及び連携市に居住する祖父母が、孫又はひ孫と一緒に対象施設（海浜植物園、潮風ギャラリー、博物館）に来館した場合、入館料等を無料とする。	子育て支援課
・	パパの育児参加促進事業費	1,185	地域の子育て支援の拠点において父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加を促進する。また、市内企業へ出向き、男性向けの育児ミニ講座を開催し、男性の育児参加のきっかけづくりを進める。	子育て支援課
・	ハートフル保育推進事業費	180	保育所及び認定こども園に入所している児童の保護者や地域支援者を対象に、発達障害に関する理解を深め、療育支援の意識の向上を図ることを目的として、臨床心理士など専門家による講演会を市内の保育所及び認定こども園（12カ所）で開催する。	子育て支援課
・	リカレント講座推進事業費	6,591	地域活性化起業人を招聘し、海浜植物園リカレント研修室を拠点に、仕事と家庭の両立や就業・創業の促進に向けたリカレント講座等を実施する。	花みどり推進室

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
(3) 次代を担う子どもの育成				
① 学校教育の充実				
・	幼保小接続支援事業費	512	幼児期の教育・保育と小学校教育との円滑な接続支援体制を構築するため、学校教育課、教育総合センター、子育て支援課が合同で取り組む。	子育て支援課
・	氷見市教育振興基本計画推進事業費	30	第3期氷見市教育振興基本計画の進行管理や本市教育のあり方の検討を行う氷見市教育振興委員会を開催する。	教育総務課
・	小・中学校図書館図書購入費	5,400	子どもが身近に読書に親しめるよう学校図書の整備を行う。	教育総務課
・	富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	7,816	大学研究施設として自然科学研究を推進するとともに、小中高校生の学習活動や里地・里山の生物研究の拠点として活用する。	教育総務課
・	ふれあい学校環境づくり事業費	900	学校施設や学校周辺の環境整備を児童生徒と保護者等が共同で作業し、交流を図る。	教育総務課
・	校務支援システム整備事業費	14,250	教職員の事務負担を減らし、子どもと向き合う時間を確保するため整備した校務支援システムの維持管理を行う。	教育総務課
◇	小・中学校ICT環境整備事業費	83,570	電子黒板やタブレットPCなど従来のリースに加え、新たに電子黒板を14台購入して、ICT教育環境の充実を図る。	教育総務課
◇	学校用ネットワーク整備事業費	13,389	リモート監視サーバーを更新するほか、新たに各学校ごとにサーバーを設置して、端末紛失によるデータ漏洩リスクの回避を図るなど、ネットワークを活用した学習を推進する。	教育総務課
・	通学児童見守り事業費	7,574	電子タグ、携帯電話、CATV網を活用し、小学校及び義務教育学校の全学年を対象に、登下校の見守りシステムを運用する。	教育総務課
・	地域学校協働活動推進事業費	4,066	放課後子ども教室を11教室、土曜教室を4教室、中学生未来応援塾を5教室で開催する。	教育総務課
・	給食センター調理業務等委託事業費	60,984	学校給食センターにおける調理、洗浄などの業務を民間に委託する。	学校給食センター
・	特別支援スタディ・メイト派遣事業費	18,189	発達障害等により特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の学校生活を支えるスタディ・メイトを配置する。	学校教育課
・	学校ICT支援員等派遣事業費	9,317	ICT支援員を各学校へ派遣するとともに、GIGAスクールサポーターを教育委員会に配置して、ICT機器を活用した学校運営の補助を行う。	学校教育課
・	小・中学校教育振興費	4,727	小中学校における確かな学力の育成に向けて、教職員研修、知能検査等を行う。また、小学校英語学習パートナー、部活動指導員や中学校スポーツエキスパートを派遣し、児童生徒の学習活動等の支援を充実する。	学校教育課
・	小・中学校読書活動推進事業費	11,479	学校図書館司書を配置し、読み聞かせや図書の整理を行う。	学校教育課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	義務教育学校教育推進事業費	300	西の杜学園が取り組んでいる特色のある教育活動を支えるため、外国語教育推進事業、歌声響き活動等推進事業及びプログラミング教育推進事業を実施する。	学校教育課
・	プログラミング教室実施事業費	850	児童・生徒を対象としたプログラミング教室を年4回開催し、児童・生徒のプログラミングへの興味や関心を高め、小学校において必修化されている「プログラミング教育」を推進する。	学校教育課
・	社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業費	1,204	中学2年生が職場体験活動等に参加することにより、成長期の課題を乗り越える力を身につける。	学校教育課
・	外国語教育推進事業費	7,247	外国語指導助手（ALT）を配置し、「小中連携外国語教育ひみプラン」を推進する。また、「ENGLISHセミナー2022」を通して、ふるさと教材「We Love Himi!」の活用を図る。	学校教育課 教育総合センター
・	氷見の学力向上フロンティア事業費	300	「とやま型学力向上プログラム」に基づく実践的な取組により、学力の底上げを図る。（中学校1校、小学校2校）	教育総合センター
・	「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業費	341	小学校6年生及び中学校2年生が、第一線で活躍している郷土出身の先輩から学ぶ機会を設け、歌唱指導やミニコンサート、講演会等を行う。	教育総合センター
・	「心のケア」推進事業費	3,049	小・中・義務教育学校の抱える問題（いじめ、不登校等）に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置する。	教育総合センター
・	小中連携教育推進事業費	2,671	「9年間の学びをつなぐ、支援をつなぐ」ことをテーマに、学力向上やふるさと教育、教員の資質向上を目指す研修等を推進する。	教育総合センター
◇	ICT教育推進事業費	976	子どもたちが日常的にICTを活用していくために、教員のICT活用指導力の向上を図る。また、新たにプログラミング教材を購入して、活用方法の調査・研究を行う。	教育総合センター
☆	大学生等緊急修学支援事業費	20,000	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮している大学生等の修学継続を支援する。	教育総務課
(4) 芸術文化や学びの充実				
① ふるさと教育の充実				
・	天然記念物イタセンパラ再生事業費	6,274	イタセンパラの保護増殖のため、保護池でのモニタリング調査や遺伝子調査、矢田部川での野生復帰環境調査を行う。	教育総務課
・	「中学生ふるさと発見塾」開催事業費	458	中学1年生が市内の史跡等を見学し、郷土理解や郷土愛を深める。	教育総務課
☆	ふるさと教育推進事業費	650	「第4回全国万葉故地サミット」を開催し、万葉のふるさと氷見を全国にアピールする。	教育総務課
・	天然記念物オニバス発生地緊急調査事業費	2,001	本市の天然記念物オニバスは、その発生地において約40年間自生が確認されていないことから、オニバス発生地の現状把握を目的とした緊急調査を実施する。	教育総務課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	氷見イタセンパラアクアーツリズム事業費	3,034	「イタセンパラの保護と農的暮らし」を観光資源として発信するため、氷見イタセンパラアクアーツリズムの教育コンテンツの作成等を行う。	教育総務課
・	埋蔵文化財発掘調査事業費	11,900	公共事業や民間開発事業に伴い、試掘調査等を行う。	博物館
・	柳田布尾山古墳管理運営事業費	3,783	公園及び古墳館、屋外トイレを管理運営する。	博物館
・	文化財保護環境整備事業費	573	文化財の保護・活用の推進のため、文化財の消毒、修繕、説明板の設置等の環境整備を行う。	博物館
・	文化財収蔵庫維持管理事業費	2,322	氷見市文化財センター（旧女良小）を管理運営する。また、毎月1回公開展示を行い、民俗文化財等を広く公開する。	博物館
・	阿尾城跡保全整備事業費	1,049	阿尾城跡（県指定史跡）の崩落箇所について安全確認のための地質調査を行うとともに、その結果を踏まえ、保全対策検討委員会を開催し、今後の対策の検討を行う。	博物館
・	氷見の教育基本方針推進事業費	1,500	「夢や希望に向かって自分らしく！」をテーマに、各学校において特色ある活動を計画し、実施する。	学校教育課
・	中山間地域起業家育成プログラム事業費	500	市内の起業家や外部人材を講師として、商品開発や販売といった地域資源を生かした起業体験プログラムを実施する。	学校教育課
② 生涯学習の充実				
・	氷見親学び学習推進事業費	100	「親を学び伝える学習プログラム」等を活用した学習会を開催する。	教育総務課
・	図書館資料購入費	11,479	図書館資料の充実を図る。	図書館
・	図書館情報システム整備事業費	6,577	電子図書館機能を付加した図書館情報システムを運用し、利用者の利便性向上を図る。	図書館
・	豊かな読書環境推進事業費	55	学校図書館や保育園、幼稚園と連携するなど、子どもたちの読書環境の向上を図る。	図書館
・	特別展開催事業費	2,655	特別展「大火、氷見町をおそう（仮称）」、「氷見の色（仮称）」を開催する。	博物館
・	地域コミュニティ活性化事業費	2,014	各公民館を拠点とし、地域の特色を活かした学習活動（特にふるさと教育の充実）等を行う。	中央公民館
③ 芸術・文化の振興				
・	新文化交流施設整備事業費	2,010,008	氷見市芸術文化館の令和4年7月の竣工を目指し、建設工事を進めるとともに、必要となる備品類を揃える。	新文化施設建設室
☆	芸術文化館管理運営事業費	133,901	令和4年10月に予定している開館に向けた準備や開館記念式典、記念植樹、市民が芸術文化に親しむための事業展開等を行う。また、施設の指定管理者である氷見市振興財団に管理運営を委託する。	新文化施設建設室
・	芸術文化振興事業費	5,304	市民が芸術文化に触れる機会と活動の成果を発表する機会として各種芸術文化事業を開催し、芸術文化の振興を図る。	教育総務課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	・ 市民文化プログラム推進事業費	3,700	市芸術文化館にて市民参加型の氷見第九演奏会事業を実施するとともに、小学生（４・５・６年生）を対象に舞台芸術の鑑賞会を開催する。	教育総務課
④ スポーツの推進				
◇	スポーツによるまちづくり推進事業費	2,132	ハンドボールを核としたまちおこしを目指し、「ハンギョボール」の普及、ハンドボール市民運動の推進等を行う。また、新たに市内小中学生を対象に、アランマーレの選手によるハンドボール教室を実施する。	スポーツ振興課
・	スポーツ合宿誘致推進事業費	1,360	本市でのスポーツ合宿の誘致活動等を行う。	スポーツ振興課
◇	総合型地域スポーツクラブ育成事業費	1,608	幼児やスポーツ実施率の低い年代の方等に対し、スポーツへと誘導する取組みを実施する。また、新たに５０歳～６０歳代の男性を対象に、アウトドア企画を切り口とした講座を開催する。	スポーツ振興課
・	各種体育大会選手派遣等激励金	4,296	国際大会及び全国大会に出場する選手、監督に対し、激励金を支給する。	スポーツ振興課
・	春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催事業費補助金	15,000	「第１８回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」の開催に対して助成する。	スポーツ振興課
☆	氷見市体育協会創立７０周年事業費補助金	1,000	氷見市体育協会の創立７０周年を記念して実施する式典やスポーツイベント等の事業に対して助成し、本市のスポーツ振興を図る。	スポーツ振興課
・	氷見キトキトウオーキング開催事業費補助金	540	心と体の健康づくりとともに、全国のウォーカーとの交流を図る「第１８回氷見キトキトウオーキング」の開催に対して助成する。	スポーツ振興課
・	氷見シーサイドマラソン大会実施事業費	755	健康と体力の増進を図るため、「第４３回氷見シーサイドマラソン大会」を行う。	スポーツ振興課
☆	トップスポーツ人材を活用した地域活性化事業費	6,198	地域活性化起業人制度を活用し、スポーツに関わる専門的な知識・経験・人脈等を有するトップスポーツ人材を派遣してもらい、スポーツを通して地域独自の魅力や価値の向上等を図る。	スポーツ振興課
・	市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費	49,528	施設の指定管理者である氷見市体育協会に管理運営を委託する。	スポーツ振興課
・	ふれあいスポーツセンター管理運営事業費	56,719	施設の指定管理者である氷見市体育協会に管理運営を委託する。	スポーツ振興課
(5) 一人ひとりが尊重される社会の実現				
① 人権尊重社会の形成				
・	男女共同参画プラン推進事業費	622	富山県男女共同参画推進員氷見連絡会と連携し、男女共同参画の取組を推進する。	秘書広報課
・	人権啓発事業費	1,092	人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に、人権教室や人権のつどいの開催のほか、人権週間に合わせ人権啓発物品の配布や啓発看板の設置等を行う。	市民課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
	② 多文化共生の社会の構築			
	◇ 国際交流推進事業費	4,424	国際交流協会と連携して、市民の国際感覚を養うための事業を実施するほか、海外の友好交流都市（中国寧海県・台湾高雄市鼓山区）へ訪問し、両都市との友好交流の促進につなげる。	観光交流課
	・ 定置網漁業国際協力事業費	720	国際協力・国際感覚の育成等の観点から、技能実習生の受入れ、定置網の技術協力等を通じ、漁業の活性化、地域活力の創出を図る。	水産振興課
4	市民とともにつくる持続可能なまち			
	(1) 市民主体のまちづくり			
	① まちづくりへの市民参画の推進			
	◇ 市政功労者報償費	1,183	本市の行政・教育文化の向上、産業経済の発展等のために尽力してこられた方を表彰するとともに、令和4年度は、特別功労賞の表彰や特別感謝状の贈呈を行う。	秘書広報課
	・ 出前講座開催事業費	ゼロ予算	市職員等が講師として、市政の説明等を行う出前講座を実施する。	秘書広報課
	・ まちまわり市民号開催費	ゼロ予算	市の施設等を見学して理解を深める市政バスを運行する。	秘書広報課
	・ まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費	1,408	地方創生に向けて、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を展開する。	地方創生推進課
	・ 総合計画推進事業費	60	「第9次氷見市総合計画」の推進に向けて、必要な事項を調査・審議する審議会を開催する。	地方創生推進課
	☆ SDGs推進事業費	6,565	市民の理解を深めていくとともに、関係団体や企業と連携し、SDGs（持続可能な開発目標）の取組みを推進する。	地方創生推進課
	・ 広報広聴活動事業費	12,674	市民が必要としている情報などを広報ひみ等を通じて、わかりやすく伝えるとともに、「市民の声・市民要望公開システム」の運用を通じて、市民の声等を市政運営の参考にする。	秘書広報課 地域振興課
	・ 市長のまちづくりふれあいトーク開催事業費	132	市内各地区で「ふれあいトーク」を開催し、市長が住民との対話を重ね、住民からの意見等を市政に反映する。	地域振興課
	☆ 市制施行70周年記念式典開催事業費	1,070	市芸術文化館のオープニングに合わせて、市制施行70周年記念式典を開催する。	総務課
	(2) 効率的な行財政運営			
	① 経営的な視点による持続可能な行財政運営			
	・ 行政改革推進事業費	102	令和4年度から令和8年度までを計画期間とする新たな「行政改革プラン」の進捗管理を行うとともに、行政改革推進市民懇話会を開催し取組状況を報告する。	総務課

	施策区分・事業名	事業費	事業の概要	主管課
・	行政経営推進事業費	511	公益通報制度に定める通報窓口を設置するとともに、ハラスメント防止研修等によりコンプライアンスの推進を図る。	総務課
◇	人材育成事業費	3,048	チームで機能する組織づくりや、次世代リーダーの育成に向けた研修等を実施するとともに、新たに、WEB研修システムを導入し、自律的な学習風土の醸成を図る。	総務課
② 効率的・効果的な行政サービスの推進				
◇	情報通信管理費	39,487	庁内ネットワーク機器等の運用管理を行うとともに、情報発信の多角化を図るため、新たにテレビのデータ放送を活用して情報発信を行う。	秘書広報課
・	ケーブルテレビネットワーク光化推進事業費	28,256	市内中山間地域等におけるケーブルテレビについて、光ケーブル方式へ移行したことから、不要となった同軸ケーブルの撤去を行う。	秘書広報課
◇	デジタル化推進事業費	54,564	行政のデジタル化や地域のデジタル化の指針となる「氷見市DX推進計画（仮称）」の策定や、5Gをはじめとする新しい情報通信技術の活用に関する検討などを行う。	秘書広報課
◇	庁内ペーパーレス化推進事業費	11,154	タブレットPC等を整備し、議会や庁内会議などで活用して、ペーパーレスを推進する。	秘書広報課
・	電子入札システム共同利用事業費	3,014	富山県内自治体による電子入札システムの共同利用を、令和4年7月（予定）から開始する。	財務課
・	市税コンビニ収納サービス事業費	19,381	コンビニエンスストアやスマホ等で市税を納付できる環境を整備して、納税者の利便性と収納率の向上を図る。	税務課
・	コンビニ交付サービス事業費	9,746	コンビニエンスストア等で住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等が取得できるサービスを提供する。	市民課
・	個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任事業費	10,691	個人番号カードの交付業務を行う。	市民課
(3) 広域、大学連携の推進				
① 広域行政サービス等の推進				
・	高岡地区広域圏事務組合分担金	154,502	ごみ処理施設の運転管理や建設に係る公債費等の経費を負担する。	地方創生推進課
② 大学等との連携強化				
・	大学連携推進事業費	3,401	「氷見市・名城大学連携協議会」を中心に、産学官の連携による農林水産業をはじめとした産業の振興、氷見高校と連携した研究・教育の活性化、生涯学習の推進などの取組みを推進する。	地方創生推進課